

学び

JIU 城西国際大学

巻頭 SDGs JIU学長宣言

SDGsのインパクトと「国際」大学のこれから

林滯奈さん MSU Staff Award受賞

鈴木朋樹さん 東京マラソンで初優勝

2020
4
vol.5

城西国際大学広報誌

特集

① 福祉総合学部

理学療法学科

② ハンガリーとJIU

JIUの動き / 佐藤清監督インタビュー / 同窓多聞 / 著者に会いに行く他

目次

- 2 SDGs JIU学長宣言
- 4 JIUの「動き」
—あれもあった、これもある
- 9 [特集①] 福祉総合学部
理学療法学科
- [特集②] ハンガリーとJIU
- 14 創立者・水田三喜男の足跡を辿る
- 15 空を翔る—JIUスポーツ
- 19 水田美術館
- 20 [JIU百景] JIU見て歩記
- 22 [先輩にエールを]
林濤奈／鈴木朋樹
- 23 同窓多聞／一緒に走る
- 24 [インタビュー] 小川敏彦 東金商工会議所監事／
東金ミニ歴史散歩
- 25 著者に会いに行く／CLICsの取り組み
- 26 同窓会から／奨学金制度一覧
- 27 大学グッズ／父母後援会から
- 28 Let's meet at JIU
—高校生・受験生への耳寄り情報／
日本と出会って～談話室
- 29 こんな発行物も／JOSAIサポート
- 30 告知版／JUでは
- 31 編集後記

表紙写真 ピアノ池から望む看護学部・薬学部棟

題字について

表紙の「学ぶ」は、辻元大雲さんによるものです。辻元さんは、毎日書道会理事、書道芸術院理事長を務められており、2017年度の「第69回毎日書道展」で最高賞「文部科学大臣賞」を受賞されています。千葉県袖ヶ浦市在住。

SDGsのインパクトと

「国際」大学のこれから

SDGs JIU学長宣言

城西国際大学では1992年開学当初からグローバル教育を推進し、世界の195の大学等と交流しています。充実した語学教育や留学制度などを通して、総合大学として多彩な学びを展開し、グローバル社会で活躍するための素養を身につけた人材を輩出しています。すなわち、SDGsのゴール4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」、ゴール17「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」につながる活動として、SDGs達成に貢献しています。2015年に持続可能な開発目標(SDGs)が国連サミットで採択され「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に明記されました。地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、世界各国が2030年までに取り組むユニバーサルな目標です。世界各地から学生が集う「国際大学」は、広い視野と寛容な心を育める環境を実現し、それを維持・発展させなければなりません。この意識を「国際大学」として強く持ち、東京紀尾井町・千葉東金・安房の3キャンパスの学生を教職員中心にご父母や関連する皆様方とともに、様々な工夫と実践を続けていくことをここに宣言します。



城西国際大学学長 杉林 堅次

「第1回国際大学フォーラム」開催

SDGsにも関連して、2019年12月5日、「国際大学間の未来ネットワーク」(関西国際大学、九州国際大学、長崎国際大学、城西国際大学)による「第1回国際大学フォーラム」SDGsのインパクトと「国際」大学のこれから—教育研究・災害・留学生・多様な連携・協働の可能性について—」が、東京紀尾井町キャンパス1号棟地下ホールで開催された。写真。



SDGsの

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「SDGs」とは

「SDGs」は、世界が2016年から30年までに達成すべき17の環境や開発に関する国際目標のことで、Sustainable Development Goalsの略称。持続可能な開発目標と訳される。2015年9月の国連サミットで採択され、30年までの世界の開発目標にしている。「地球上の誰一人として取り残さない」をスローガンに、「貧困や飢餓の根絶」「質の高い教育の実現」「女性の社会進出の促進」「再生可能エネルギーの利用」など17の目標と169のターゲットを掲げる。地球環境や気候変動に配慮しながら、持続可能な暮らしや社会を営むための、世界各国の政府や自治体、非政府組織、非営利団体だけでなく、民間企業や個人などにも共通した目標である。

国連アカデミック・インパクトに加盟

特別講演では、桜美林大学総合研究機構教授(東京大学名誉教授)の小林雅之氏が「大学の国際性 現在過去未来」と題し、国家の枠組みの中での国際化、国家の枠組みを超えたグローバル化、大学の歴史、グローバル化の中の大学と高等教育システムのあり方を述べた。

公益財団法人フォーリン・プレスセンターの赤阪清隆理事長(元国連広報担当事務次長)は「SDGsと、グローバル人材をつなぐ」と題し、気候変動などグローバルな課

題、SDGsの実現に向けた行動、グローバル人材になるために必要なことについて述べた。

続いて、城西国際大学の杉林堅次学長が「国際大学間連携・協働のすすめ」と題し、研究・教育や留学生の受け入れなどをはじめとした様々な分野でSDGsの視点も含めた大学間連携協働をすることが重要と述べた。また、関西国際大の濱名篤学長は「学修成果に向けた大学間連携の可能性と課題」と題し、大学間連携の制度改正や地域内外での大学間連携の

動きや今後の可能性について述べた。

大学関係のみならず一般の方も多数聴講され、国際大学間連携への関心の高さがうかがえた。

また、フォーラムの開催に先立ち、この日、「国際大学間の未来ネットワーク」の4大学の学長が出席した学長会議(設立発起人総会)も行われ、今後の大学間交流や国際交流などについて話し合われた。

(肩書は、フォーラム開催当時)

城西国際大学は、2019年11月15日に、世界130か国以上で1300以上の機関が参加する国連アカデミック・インパクト(UN Academic Impact: UAI)に

アカデミック・インパクトが定める10原則

加盟した。UAIは、国連と世界の大学(高等教育機関)とを結びパートナーシップであり、「人権、識字能力、持続可能性、紛争解決」の分野における普遍的な10原則を定め、参加大学には、これらを積極的にサポートする活動が求められる。

- 原則1…国連憲章の原則を推進し、実現する
- 原則2…探求、意見、演説の自由を認める
- 原則3…性別、人種、宗教、民族を問わず、全ての人に教育の機会を提供する
- 原則4…高等教育に必要とされるスキル、知識を習得する機会を全ての人に提供する
- 原則5…世界各国の高等教育制度において、能力を育成する

- 原則6…人々の国際市民としての意識を高める
 - 原則7…平和、紛争解決を促す
 - 原則8…貧困問題に取り組む
 - 原則9…持続可能性を推進する
 - 原則10…異文化間の対話や相互理解を促進し、不寛容を取り除く
- 本学では、10原則の中でも特に原則4、6、9、10に取り組み、SDGs達成への取り組みをはじめとした教育研究活動の発展充実に向けていく。

城西国際大学は、社会科学系、人文科学系、自然科学系、福祉・医療系の8学部10学科と大学院、留学生別科などを擁する国際的総合大学。アジア地域をはじめ米国・欧州の30カ国、約200の大学と提携している。千葉県の東金市・鴨川市、東京紀尾井町にキャンパスがある。

学部

- 看護学部—看護学科
薬学部—医療薬学科
福祉総合学部—福祉総合学科・理学療法学科
環境社会学部—環境社会学科
経営情報学部—総合経営学科
メディア学部—メディア情報学科
国際人文学部—国際文化学科・国際交流学科
観光学部—観光学科

大学院

- 人文科学研究科—国際文化専攻(修士課程)
▼女性学専攻(修士課程) ▼グローバルコミュニケーション専攻(修士課程) ▼比較文化専攻(博士後期課程)
経営情報学研究科—起業マネジメント専攻(修士課程) ▼起業マネジメント専攻(中小企業診断士登録養成課程・修士課程) ▼起業マネジメント専攻(博士後期課程)
福祉総合学研究科—福祉社会専攻(修士課程)
ビジネスデザイン研究科—ビジネスデザイン専攻(修士課程)
薬学研究科—医療薬学専攻(博士課程・4年制)
国際アドミニストレーション研究科—国際アドミニストレーション専攻(修士課程)

留学生別科

- 日本文化専修課程
日本語専修課程

シニア・ウェルネス大学(生涯教育)

シニア・ウェルネス大学は、教養・健康・学術的取り組みなど、大学が有する知的資源を分かりやすく提供することによって、地域の方の生涯教育を推進し、生きがいをもって社会参加していただくことを目的として、2006年に開設された。
2018年度より、シニア・ウェルネス大学は1年制プログラムとなり、運動・栄養・くすり・福祉などに関する知識を習得しながら、「健康・生きがいづくり」を支援するプログラムを提供している。講義・実技は、春学期は4月、秋学期は9月から開講しており、本学の教員だけでなく外部からも講師を招いて行われる。プログラムの修了者には、卒業式に合わせて修了証書が授与される。



JIUの「動き」

—あれもあつた、これもあつた

2019年秋~2020年2月現在

(学生の学年は2019年度のもの)

「地域連携推進センター CLiCs の取り組み」は、今号ではp.25にまとめましたので、ぜひ併せてご覧ください。

「人口減少に関するセミナー」開催

2019年10月18日、東金キャンパスで、千葉県総合企画部政策企画課主催の「人口減少に関するセミナー」が開催された。このセミナーでは、千葉大学大学院社会科学研究院の関谷昇教授から、千葉県の人口動向、人口減少問題やその解決に向けた発想の転換、そして内向き・縦割り社会から脱却し有機的なつながりのある地域づくりが必要であるといった内容の話があった。また、近隣自治体の事例紹介として東金市企画課の増田剛一副課長より、「東金市まち・

ひと・しごと創生総合戦略」についての説明を受けた。

今回のセミナーは、主に環境社会学部、経営情報学部の学生が聴講した。東金キャンパスには地方出身者も多く、卒業後、地方に戻って地域活性化の担い手を目指す学生もいる。学生たちにとって、これから直面する人口減少の問題に対して理解を深めることができただけでなく、地方主導の異業種間交流により多様性や個性を生かした地域づくりが重要であることを知る貴重な機会となった。

とが参考になった」などの声が聞かれた。また、日本語教師からは「教えている学校では100人の学生が日本語を学んでいるが、CDプレーヤーなどの教育機器はなく、日本語教材も不足している」という説明があった。スリランカの厳しい教育環境のなかにあつて、日本語教育がしっかりと根付いているようだった。

総合防災訓練

11月29日、東金キャンパスで総合防災訓練を実施。在学生、教職員らが参加した。
「12時25分に千葉県東方沖を震源とする震度6強の地震が発生した」と想定し、約1500人が屋内から避難。本学の学生消防団も誘導にあつた。山武郡市広域行政組合消防本部にも協力いただき、学生たちの防災意識の向上と有事が実際にあつた際の確認を行うことができた。

訓練終了後、杉林堅次学長から「今回は留学生の皆さんも訓練に参加しましたが、日本の防災を学び若い力を活かしていただき、と思います」と、山武郡市広域行政組合消防本部副署長から「災害発生直後に迅速に的確な行動をとることで、被害を最小限に食い止めることができます。日ごろから危険を想定することを心がけてください」と、それぞれ講評があつた。また、留学生を対象に、訓練用の消火器を使用した消火器体験も実施し、災害時の対処方法への理解を深めた。

研究活動発表会

12月7日、JIU学会 学生研究活動成果発表会(口頭部門)が開催された。学科の異なる8団体が参加し、各団体の発表において、活発な意見交換がなされた。また、学生間の相互評価を中心に審査を行った結果、最優秀賞及び優秀賞として、それぞれ以下の団体が選ばれた。

最優秀賞 エテラ学部・滝口ゼミ「営業における『日本らしさ』に関する一考察」
優秀賞 国際人文学部国際交流学科・市山ゼミ「児童のための英語教育」

企業研究会2020

JIUの「企業研究会2020」が、1月26日の日曜日に千葉・幕張のホテルで開かれたII写真。前々年までは3年生を対象に「就職面談会」を行ってきた。しかし、経団連が、2021年春入社以降の新卒者を対象とする就職・採用活動のルールの廃止を決定するなど「就活」の状況の激変を考慮して昨年から「企業研究会」をスタートさせ、2年生も参加対象にした。

主催したJIUキャリア形成・就職センターによると、この日、ブースを出した企業は110社。学生は、看護学科、医療薬学科、理学療法学科を除く各学部の3年生491人、2年生42人や大学院生、4年生の計543人が参加。前年に比べ82人増えた。この研究会で参加企業の担当者との「ネットワーク」を形成しよう

「ムスリムフレンドリー」認証取得

城西国際大学では、ムスリムの学生に安心・安全な食事を提供するのために、「ムスリムフレンドリー認証」を取得し、11月から、千葉東金キャンパス第一食堂(とちエテラス)において、適切な範囲でのサービスを提供している。

イスラム教徒が必要とするものを理解し、同時にウィーガン(菜食主義)メニューなども取り入れるなど、様々な「食の戒律」に対応することも含め、学生・教職員への食事の提供を、とちエテラス「ハラルブース」で行っている。

また、プレイアールーム(礼拝室)を設置している。プレイアールームの広さは約99㎡で、複数の学生が同時に利用することが可能。この礼拝室は、イスラム圏からの学生に留まらず、すべての学生、教職員の祈り、瞑想の場として活用されることが期待される。

という学生もあり、会場は熱気にあふれた。七井就職部長は「東京オリピック・パリンピック後の雇用環境は不透明で、企業の新卒採用の内定時期や選考方法も変化を見せ始めているので、今後、就職戦線の厳しさは増すことになると思われる。しかし、本学独自の取り組みを強化して乗り越えていきたい」と話す。



新型コロナウイルス感染症が国内で拡大している現状に鑑み、3月14日の城西国際大学の学位記授与式・卒業式は、スポーツ文化センターでの全学揃った式典は中止となった。十分な感染対策を施し、学部・学科単位に分かれ授与式を行った。学位記授与式・卒業式は、以下のように開催した。
▷経営情報学部(東京紀尾井町キャンパス通学者):東京紀尾井町キャンパス1号棟
▷メディア学部(映像芸術コース):東京紀尾井町キャンパス3号棟
▷大学院ビジネスデザイン研究科:東京紀尾井町キャンパス3号棟
▷上記以外は千葉東金キャンパスで開催
なお、例年の卒業証書授与代表者、博士課程修了者の式典および学長告辞・理事長祝辞は、インターネットによる配信にした。

卒業式、式典は中止

第28回JIUフェスティバル

恒例の大学祭「JIUフェスティバル(第28回)」が11月3・4日、東金キャンパスで開催された。
開祭式では、明治神宮大会出場を決めた硬式野球部の佐藤清監督、梅田裕斗主将らが登壇し、拍手を浴びたII写真。敷地内には、留学生らが提供する「祖国の味」や、父母後援会、同窓会、ゼミなどが参加する模擬店が並び、来場者を楽しませた。各教室では学生が日ごろの研究成果を発表。約1300点を集めた「絵本ワークショップ」も開かれ、地域の子どもたちが集まった。また、キャンパスのあちこちで軽音楽、ダンス、人気お笑い芸人による



ライブもされた。
また、スリランカから研修のために来日した訪問団が、大学祭を見学し、本学の教員や在学生と交流した。訪問団は総勢14名。灌漑施設の維持管理や農村女性の能力向上について学ぶJICA研修員と、スリランカ教育省職員、の公立学校で日本語を教える教師、そして日本語を学ぶ高校生6名。山武市を訪問するのにあわせて、本学への訪問となった。

国際交流学科のスリランカ人留学生による「早期英語教育」に関する調査発表を全員で聞き、その後、3つのグループに分かれて、教員や大生との案内で教室を回った。世界の昆虫展、石鹸づくり、くじらKids、助産師の活動、お茶会など、熱心に説明に聞き入り、体験コーナーにも参加していた。

訪問団一行からは「日本人学生と交流し、どのような考えをもっているのか知ることができて、楽しかった」「子どもや女性の地位向上に関する仕事をしているので、看護のブースで幼児についての説明を聞いたこ

学部トピックス

メディア学部

「スマートイルミネーション横浜」に出展
2019年11月1日〜4日に横浜・象の鼻パークにて開催されたスマートイルミネーション横浜2019にクロメディアコース(2020年度よりニューメディアコース)2年生の作品を展示した。会期中の4日間、多くの方々が学生たちの作品に触れ、体験された(主催:スマートイルミネーション横浜実行委員会、共催:横浜市、後援:インドネシア共和国大使館)。
今回展示した作品は、自然を表現し、光っている花を触ると色が変わる「緑 YUKARI」、舵輪を回すことで横浜の街に光が灯っていく様子を再現した「横浜にヒカリを」、スポーツビクトラムに注目し走る様子を

楽しめる「オリンピック」の3点。3作品とも体験型で、子どもから大人まで楽しんでいただき、何度も体験され、多くの方が写真やビデオに収めていた。
2011年より開催されているスマートイルミネーション横浜は、アーティストの創造性を活用しながら、環境にやさしい、未来の夜景のあり方を考える、をコンセプトにし「夜の豊かな暗さ」を体験する国際アートフェス。今回のテーマは「スポーツ・からだ・エモーション」で、国内外のアーティスト、大生、企業がそれぞれ最新技術を活用したアート作品を展示した。

メディア学部クロスメディアコースで

は、2015年よりスマートイルミネーションアワードに作品を出展し、2015年は「buoy」で学校部門最優秀賞。2016年は「umi no mori」で一般部門優秀賞、「luregnal」で学校部門入選。2017年は「kaskai」で学校部門優秀賞。2018年「生穂 kimo」で審査員特別賞と毎年受賞してきた。今回はアートプログラムに招待作家として参加し、3作品を展示。2年生全員が履修する「メディアデザイン」の授業にて制作した作品だ。
クロスメディアコースは2020年度よりニューメディアコースとしてグレードアップするが、引き続きアート、デザイン、テクノロジーを活用した作品作りに挑戦していく。

1年生が宣誓式

1年生による第8回「Threshold Ceremony(宣誓式)」は、2019年11月8日に鹿間東金市長、石橋県議会議員、本学生を輩出された高等学校の先生方、本学部関連病院施設の来賓の方々に見守られるなか、執り行われたII写真。
108名の学生が、自分たちの思いや決意をつむぎ、誓いのことばとし



安房フェス2019

世界にどこげ地讚地笑

2019年11月23日(土)に「安房フェス2019」を開催した。あいにくの雨だったが、模擬店もステージイベントも大盛況だった。写真。



台風による南房総エリアの被災後、急ぎよ企画・実施の運びとなった。12月15日の館山市内および館山駅前における、クラブツーリズム社×城西国際大学観光学部による観光復興企画は無事、実施・催行することができた。

企画・販売をしてくださったクラブツーリズム(株)の皆さま、ご協力いただいた地域の皆さま、JR東日本千葉支社の皆さま、館山商工会議所の皆さま、館山市役所の皆さま、館山総合高校の皆さま、約70名ものお客さまのおかげだ。

観光学部も1年生から3年生まで約60名の学生が企画から準備・当日の運営まで行い、館山駅西口イベント会場、バスツアーのルートである海上自衛隊前・洲崎灯台・安房神社にてお客さまをお迎えしたが、ホンモノの観光客の皆さまにこれほどまでにお喜びいただき、教室ではできない経験と感動をいただいた。

「鴨川カフェマップ」完成

道の駅「鴨川オーシャンパーク」との連携事業で、2020年1月、カフェマップを作成した。鴨川に住む学生がカフェを巡り、おすすめ情報を掲載している。インスタグラムやケルグルマップを利用し、デジタル情報としての発信もしている。このように地域の情報をいかに活用するかを考え、実践することで、観光メディアの力を身につけていきたい。

薬学部

生活習慣病予防

地域ケア特論演習を履修した5年生が、東金市健康増進課および東金市食生活改善協議会と協働し、令和元年度「生活習慣病予防のためのスキルアップ事業」を、12月、地域連携演習を履修する本学2年生を対象に実施した。

事業は調理実習と講義から構成され、調理実習は東金市健康増進課および東金市食生活改善協議会が中心に減塩料理を調理した。講義は本学5年生が担当し、野菜の重量測定やパンに含まれる食塩含有量など、演習を交えた講義を行った。実務実習を経験し、薬剤師の地域保健への貢献において地域行政との連携や地域資源の活用についての学びを大学の授業でも実践した。将来、この学びを活かして地域の健康支援に参画することを期待している。

「中国語スピーチコンテスト全国大会」入賞

2020年1月12日、日中友好協会主催の第37回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会が、東京都文京区にある日中友好会館で開催され、国際交流学科3年の萩原悠斗さんが出場し、6位入賞を果たした。

萩原さんは「中国語の発音と強弱や抑揚のつけ方がとても難しいため、李穎清先生をはじめ、国際交流学科の先生方の指導の下で、授業の合間や放課後の時間を使って日々練習に励みました。さらに、スピーチ後には、審査員からの質疑応答があるので、自然に中国語で答えられるように会話の練習もしました。今回は、自分にとって初めての中国語スピーチ大会の出場だったので、当初は不安もありましたが、本番では自信をもって発表することができました。今回の貴重な経験を生かし、今後も熱心に中国語学習に励んでいきたいと思えます」と話す。

福祉総合学部

近隣の子ども招きクリスマス会

子ども福祉コースでは毎年、近隣の保育所や幼稚園の子どもたちを招いてクリスマス会を開催している。2019年度は、12月13日に山武市おむらびら子ども園の子どもたちを招待して行われた。東金キャンパスD棟に完成した造形演習室を借りての初めてのクリスマス会だ。クリスマス会の企画運営を3年生が担い、「3匹のこぶた」の劇や合奏を披露した。「保育教職実践演習」を履修している4年生が準備段階から3年生をサポートしてきた。

紀尾井町キャンパスでは

JOSAI紀尾井町混声合唱団は、2019年10月6日、福島県南相馬市で行われた「芸能の灯消さず」のイベントに出演した。写真。11年3月11日の東日本大震災により、福島県に長年伝わってきた田植え踊りなど伝統芸能が消滅の危機に陥ったが、「民族芸能を継承するふくしまの会」が地元で結成された。同会が主催、南相馬市教委などが後援するイベントに出演した。合唱団は、「貝殻のうた」など3曲を披露した。主催者からは「被災地の人々を温かく支え、励ましてくれた」との感謝のメッセージが寄せられた。

同合唱団は2010年10月に、学校法人城西大で創立45周年を記念して紀尾井町キャンパスに誕生した。教職員、学生、留学生、父母、後援会員、地域の人たちなどがメンバーとして参加している。

第3回3Jフェスティバル 10月14日、東京紀尾井町キャンパスの3号棟で「第3回城西大・城西国際大学・城西短期大学の3校合同大学祭」(3Jフェス)が開催された。写真。「3大学の学生が通う紀尾井町キャンパスでも大学祭を」との各大学からの希望により、2017年に初めて合同大学祭が実現した。



「税」特別講演会

11月8日、麹町税務署の副署長、藤原太さんを招き、税に関する特別講演会を開催した。写真。

特別講演会は東京紀尾井町キャンパスの経営情報学部の1年生(当時は「経営情報学」)を対象に、実践・体験型授業「ビジネスキャリア」の環として行われた。「税を考える」をテーマに、税の現状や種類役割などを、具体的な事例を交えて分かりやすく説明していただいた。

海外協定校訪問・来学

海外セミナー・研修

海外協定校訪問・来学

2019年10月、ハンガリーのセメルウエイズ大学のDr. Hollós Sándor先生が来学し、杉林学長と面談した。これまでに看護学部で実施したハンガリー研修に参加した98名の学生がハンガリー研修に参加しており、Dr. Hollós Sándor先生はそのすべての学生の講義を担当された。今年8月のハンガリー研修で指導した学生とも再会した。

ハンガリーからDr. Hollós Sándor先生が来学

韓国・水原大と

学術交流協定を締結

12月、城西国際大学は韓国にある水原大と学術交流協定を締結した。水原大は理系や文系の10学部を擁し、学生数が約15000名在籍している私立大学である。本学にも韓国からの留学生が多数在籍しており、日本人学生の韓国への関心が高まっている。毎年、韓国への留学生を希望する学生も多く、特に国際人文学部国際文化学科では2019年4月より韓国語コースを開設したため、次年度はさらに留学希望者の増加が見込まれる。

が学生に授与される。

今回は特別上映作品として、東京国際映画祭・日本映画スラッシュ部門に史上最年少の22歳で招待された高橋賢成監督の学生時代の作品『腹痛の代償／トリロジー』が上映され、実際に高橋監督からお話を伺う機会も設けられた(各賞は以下の通り)

- 総合企画部 「わたし」演劇部監督
- 自由部門 「だれかのがみ」若林洸監督
- 自由部門 「自縛自縛」白水帆幹監督
- 課題部 「自縛自縛」白水帆幹監督
- オネイエンス賞 「人生そんなもんでよ」増野直幸監督
- 女優賞 沢尻芳梨さん/004 出演
- 男優賞 平野和希さん/004 出演
- 技術賞 「知らないひと」大友春奈監督
- 撮影賞 「知らないひと」渡邊謙監督
- 美術賞 「知らないひと」大友春奈監督
- 照明賞 「知らないひと」大友春奈監督
- 編集賞 「自縛自縛」白水帆幹監督
- 録音賞 「みまのなやまず」土屋阿子監督
- 脚本賞 「わたし」演劇部監督

学校法人城西大では

瀋陽訪問

学校法人城西大小野元之理事長特別補佐ならびに城西大大学白幡昌品学長(当時)をはじめとする一行は2019年11月5日〜8日の日程で、中国の瀋陽地域にある姉妹校を訪問した。

遼寧大学表敬

11月6日、2011年より交流してい

「赤い魚」が映画祭で最優秀作品賞

メディア学部映像技術ゼミの在学学生、OB、教員とて参加した48時間映画祭制作と短編映画「赤い魚」が最優秀作品賞を受賞した。写真。

11月29日から12月1日にかけて開催されたこの映画祭は、48時間で脚本から撮影、仕上げまでをして、7分の短編映画を制作する大会。「48 Hour Film Project」の2018年度は五大大陸120都市で開催、7万人近い参加者によって5000もの映画が作られた。今回の2019年度大会で東京を代表して最優秀に輝いたこの作品は、2020年3月3〜7日にオランダのロッテルダムで開催される世界大会の映画祭「[J]inagatooza2020」で他都市の優秀作品と共に上映され、世界各都市の代表と競った。その中から選出される10作品は2020年度「カンヌ映画祭短編映画部門」で上映。

今回の訪問では、大学のトップである周浩波書記を始め多くの大学関係者に歓迎された。周浩波書記は元遼寧省教育

福祉総合学部 P.10

—専任教員による多彩なカリキュラム

「国際大学、における「福祉」「理学療法」とは?—この問いに全方位で取り組んできた城西国際大学の福祉総合学部の2学科。前号では福祉総合学科についてまとめた。今号では理学療法学科を紹介する。

特集1

ハンガリーとJIU

P.12

—日本・ハンガリー外交樹立150周年にちなんで

日本とハンガリーは2019年、外交関係樹立から150周年となった。その関連イベントに協賛しているのが城西国際大学だ。本学とハンガリーの関わりについて紹介する。

JIUの「動き」

あれもあった、これもある

育庁の副庁長で、大学行政に関して幅広い人脈と見識を持つおられ、日中両国の大学改革や大学院教育の強化に関する考え方は本学と一致するところが多く、非常に有意義な懇談となった写真。



瀋陽師範大学表敬と小野理事による講演
1951年に遼寧省政府が設置した公立大学である瀋陽師範大学を訪問し、小野理事が「日本の大学改革」をテーマに基調講演を行い、管理學院とソフトウェア學院の教員と大学院生が熱心に受講し、学生からは日本語で活発に質問がなされた。

2011年に本学と姉妹校協定締結以降、瀋陽師範大学は、修士課程1+1共同教育の学生2名を城西国際大学に派遣しています。2019年3月、ヒジネスデザイン研究科を修了した李悦さんが瀋陽城市学院(大学)でホテルマネジメント分野の教員に就職しており、引き続き経営情報学研究所博士課程に進み博士号を取得したいと希望している。

東北大学表敬・シンポジウムの開催
11月7日、2010年に交流をスタートした東北大学を訪問し、趙継校長らと会見した。

両大学はこれまで、日中連携大学院による若手教員の育成「さくらサイエンスプラン」による学生の交流、東北大学大学院日本語言語学専攻、翻訳学院日本語専攻とJIUの提携による1+1ダブルディグリープログラムが2013年より実施さ

れ、毎年約5~8人の学生がJIUに派遣されている。今後、さらに幅広い学際的な研究を進めて、両大学の交流を深めていくため、学術交流協定も延した。

「中日高等教育交流シンポジウム」両学で共創する未来」と題したシンポジウムも開催された。小野元之理事が「日本の大学改革について」の基調講演、日本の文部事務次官、日本学術振興会理事長として携わってきた大学改革の実践について、歴史的意味や成果、そして現在日本が抱えている問題点と解決の方向性について語った。

基調講演に引き続き、現在、中国でも推進されている文理融合の観点から、日本と中国で直面している教育の現状、そしてそれらについて両学で協力して新しい教育プログラムに取り組みたいかという観点で発表と議論が行われた写真。



瀋陽薬科大学表敬と森本常務理事、白幡学長(当時)による講演

11月7日午後、白幡学長(当時)一行は瀋陽薬科大学を訪問。

瀋陽薬科大学の敷地面積は約140万平方メートルあり、校舎面積は約70万平方メートルあり、うち3000人は大学院生。また、薬学部は最大の学部であり、特色として2つの日本語クラスを有し、ほかに中薬部(漢方系薬学部)に1つの日本語クラスが設置されている。

懇談の場においては、今後の交流について具体的な話し合いを行う中で、学生の派遣や日本高等教育への支援などいくつかの提案を頂いた。これから両大学の交

流が益々進むと思ふ。
また、瀋陽薬科大学図書館学術ホールで森本常務理事および白幡学長(当時)がそれぞれ講演を行い、数多くの学生が参加した。

ルーマニア写真展

12月6日~17日の日程で、学校法人城西大学は、在ルーマニア大使館、日本ルーマニア協会とともに、日本ルーマニア関係60周年を祝し、水田美術館紀尾井町アーキザリで、「ルーマニア写真展」を開催した写真。

2019年は、日本とルーマニアが戦後、国交を回復してから60年の記念の年にあたり、2020年は、1921年に初めて両国で公使館を開いてから100周年を迎える。ルーマニアにおける日本語、日本文化教育の歴史は長く、現在は親日的な国として大切な友好国の一つとなっている。

12月6日、同ギャラリーで行われた写真展のオープニングセレモニーで、チアアナ・ヨシベル駐ルーマニア大使は、「この写真展が関係者の力で開催できたことに感謝し、このよきルーマニア人にとって懐かしい思い出があふれる写真展の開催を心からうれしく思っています」と述べた。

本学から小野元之理事長特別補佐、北村幸久法人事務局長、東良信総務局長が参加し、元駐ルーマニア大使である東総務局長は「トランシルヴァニア地域の数々の写真をご覧いただき、素材であったたかな魅力に満ちたルーマニアを皆さんに知っていただく機会になればうれしいで



す」と挨拶した。また、日本ルーマニア協会の猪谷晶子理事長も関係者への感謝とともに「ルーマニアは訪ねてみればその魅力がわかります。ぜひ一度ルーマニアに行ってみてください」と語りかけた。

本展では、日本ドナウフォトクラブのメンバーによって撮影されたルーマニア中部北西部の歴史のなトランシルヴァニア地域の民族衣装、伝統的な料理、など風景や自然をとらえた写真が展示された。

これからの再生エネルギー関連の課題と取り組む「International Conference on Renewable Energy and Applications (ICRERA)」の日本セミナーが、2020年1月31日、紀尾井町キャンパス3号棟国際会議場で開催された。

ICRERAは、産官民で実用上の課題が多く生まれている太陽電池、燃料電池、地熱発電などの再生可能エネルギー分野について討議していくと、2012年に長崎で第1回セミナーが開かれた。それ以降、毎年、米国、フランスなどで開催され、昨年はルーマニアで開かれた。その報告会がこの日、行われたもの。

冒頭、ICRERAの名譽共同議長である学校法人城西大学の東良信総務局長が「産官民で再生エネルギー関連の課題についていい動きができればと思っている。世の中を変えていく、いまがその時期に来ている。地球の大改造の第一歩として……」と述べた。そのあと、長崎総合技術大学の黒川不二雄教授らが、「ICRERA 2019 inルーマニア」の

報告を行った。
東総務局長は、内閣府勤務時代に外務省に出身し、2008年から09年まで駐ルーマニア大使をつとめている。

2月13日、紀尾井町キャンパス3号棟の国際会議場において「中欧+日本(Central Europe+Japan/Asia)学生会議」が学校法人城西大学中欧研究所の主催により開催された写真。フリードリヒ・ベルト財団(FEBS)、城西アセアン研究センターが共催した。

今回のメインテーマは、「様々なマイノリティとの共存を考える——アジアとヨーロッパの学生の視点から」。小野元之・学校法人城西大学理事・理事長特別補佐、白幡品城西大学学長(当時)、チオ共和国のスタン・スラフ・パネシュ参事官らがあいさつしたあと、学生らがパネルディスカッションに入った。

参加した大学は、城西国際大学▼城西大学▼エトヴェジュロラノド大学(ハンガリー)▼コメニウス大学(スロヴァキア)▼ライプツィヒ大学(ドイツ)▼カレル大学(チェコ)▼ウツチ大学(ポランド)▼ワルシャワ大学(同)▼ミヨラスロメリス大学(リトアニア)▼ノヴァ・ゴリツァ大学(スロヴェニア)▼ラランド大学(ハンガリー)。

ミャンマーとフィリピンからの留学生も参加した。



総合大学の強み生かし 医療・福祉の発展に貢献

スポーツ医療を含む医療全般の高度先進化が進む中、新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年春、福祉総合学部を理学療法学科（学科長 谷内 幸喜教授）を設置した。地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目指す。

学科長インタビュー

「喜ばれ感謝される仕事」を共に目指そう 総合大学の強み生かし日本一の雰囲気

新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年、福祉総合学部を理学療法学科を設置しました。以来4年を過ぎ、今春、第1期生が卒業しました。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、という教育目標は叶えられましたか。

教育目標の達成に関しては、卒業していった1期生が証明してくれているのではないかと信じています。10年以上理学療法士養成教育に関わってきましたが、1年次の段階からの教育の大切さを痛感しています。どうしても基礎科目が主流を占める1年次では、なかなか理学療法というものに対して興味を沸かせることが難しいのが現状です。何色にも染まっていけない1年次の段階から、理学療法学科専任

ミルと呼気ガス分析装置を用いて、女子駅伝部選手の走行時の酸素摂取量と二酸化炭素排出量から有酸素性持久力のデータ採取が行われている。また、3次元動作解析システムを用いて、女子駅伝部選手の走行フォームや女子ソフトボール部選手の動的パ

ランス機能などの運動解析が行われている。これらの身体機能および運動機能の測定には、理学療法学科の学生も参加しており、大学スポーツ選手活躍を支えるための取り組みが行われている。今後も、スポーツ理学療法に興味を持つ学生と共にスポーツ

選手は正規のカリキュラム以外にも含めて、学生教育に関してはフル活動で取り組んでいます。特に国家試験対策は、1年次から始め国家試験に合格できる実力を4年間で身につける体制を整えています。毎年2月の後半に試験が行われますが、合格ラインギリギリの学生に対しては、1週間に20コマほどの試験対策を行うなど直前まで合格に向け学生を支えています。

「開設してから一区切りが経ちますが、スポーツ・地域貢献なども大切ですが、学生が理学療法士になるための関門である国家試験の対策は？」

「新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年、福祉総合学部を理学療法学科を設置しました。以来4年を過ぎ、今春、第1期生が卒業しました。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、という教育目標は叶えられましたか。」

「開設当初、地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目標としている」と聞きました。本学には薬学部、看護学部もあり、総合大学ならではの多彩なカリキュラムが組める体制です。本学の理学療法学科の特色・特長は？」

「グローバル社会」「多様化社会」といった言葉だけが独り歩きしています。日本社会の良いところもたくさんあります。しかし、良きも悪きも同じ

「理学療法」が関わる範囲は広い。人間の「体」の仕組み、「痛み」の原因を追求しながらより良き人生をサポートするための学問と言えるだろう。その「研究の現場」として、理学療法学科の烏野大教授、安齋紗保理助教、横井悠加助教を訪ねた。

「開設してから一区切りが経ちますが、スポーツ・地域貢献なども大切ですが、学生が理学療法士になるための関門である国家試験の対策は？」

「新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年、福祉総合学部を理学療法学科を設置しました。以来4年を過ぎ、今春、第1期生が卒業しました。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、という教育目標は叶えられましたか。」

「開設当初、地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目標としている」と聞きました。本学には薬学部、看護学部もあり、総合大学ならではの多彩なカリキュラムが組める体制です。本学の理学療法学科の特色・特長は？」

「グローバル社会」「多様化社会」といった言葉だけが独り歩きしています。日本社会の良いところもたくさんあります。しかし、良きも悪きも同じ

「理学療法」が関わる範囲は広い。人間の「体」の仕組み、「痛み」の原因を追求しながらより良き人生をサポートするための学問と言えるだろう。その「研究の現場」として、理学療法学科の烏野大教授、安齋紗保理助教、横井悠加助教を訪ねた。

「開設してから一区切りが経ちますが、スポーツ・地域貢献なども大切ですが、学生が理学療法士になるための関門である国家試験の対策は？」

「新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年、福祉総合学部を理学療法学科を設置しました。以来4年を過ぎ、今春、第1期生が卒業しました。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、という教育目標は叶えられましたか。」

「開設当初、地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目標としている」と聞きました。本学には薬学部、看護学部もあり、総合大学ならではの多彩なカリキュラムが組める体制です。本学の理学療法学科の特色・特長は？」

「グローバル社会」「多様化社会」といった言葉だけが独り歩きしています。日本社会の良いところもたくさんあります。しかし、良きも悪きも同じ

「理学療法」が関わる範囲は広い。人間の「体」の仕組み、「痛み」の原因を追求しながらより良き人生をサポートするための学問と言えるだろう。その「研究の現場」として、理学療法学科の烏野大教授、安齋紗保理助教、横井悠加助教を訪ねた。

「開設してから一区切りが経ちますが、スポーツ・地域貢献なども大切ですが、学生が理学療法士になるための関門である国家試験の対策は？」

「新しい医療に取り組める理学療法士を育てるために、城西国際大学（JICU）は、2016年、福祉総合学部を理学療法学科を設置しました。以来4年を過ぎ、今春、第1期生が卒業しました。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、という教育目標は叶えられましたか。」

「開設当初、地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目標としている」と聞きました。本学には薬学部、看護学部もあり、総合大学ならではの多彩なカリキュラムが組める体制です。本学の理学療法学科の特色・特長は？」

「グローバル社会」「多様化社会」といった言葉だけが独り歩きしています。日本社会の良いところもたくさんあります。しかし、良きも悪きも同じ

「理学療法」が関わる範囲は広い。人間の「体」の仕組み、「痛み」の原因を追求しながらより良き人生をサポートするための学問と言えるだろう。その「研究の現場」として、理学療法学科の烏野大教授、安齋紗保理助教、横井悠加助教を訪ねた。

略歴

1984年	国立善通寺病院附属リハビリテーション学院卒業
1984年	公立三豊総合病院
2000年	総合リハビリテーション伊予病院リハビリテーション 部長
2000年	愛媛大学法文学部卒業
2002年	愛媛大学大学院法文学部研究科修士課程修了
2008年	広島大学大学院保健学研究科博士後期課程修了
2008年	大阪物療専門学校 理学療法学科長
2012年	大阪物療大学 保健医療学部教授
2013年	大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部教授、学生部長
2017年	城西国際大学 福祉総合学部 理学療法学科



烏野大教授

先生のご専門は、理学療法に関するどんな分野ですか。物理療法学生体工学バイオメカニクス、と聞いていますが、「理学療法」との出会いが?

理学療法学科は、スポーツ科学面での研究実践を進めています。日本のスポーツ界を見回しても、スポーツ傷害など予防医療の点でも、課題が指摘されていますが――。

先生は、城西国際大学と連携協定を結んでいる近隣の高校の野球部

社会福祉、子ども福祉、福祉心理、介護福祉などを専門に学ぶ。それぞれ取得すべき国家資格に向けたカリキュラムが用意されている。それらを学び資格取得をめざすと、各分野で活躍できる専門職としての実践力と総合力を身につける。

「子ども福祉」コース
保育や幼児教育だけでなく、ソーシャルワークの視点を持った保育者・援助者を育てている。音楽や造形、運動といった表現活動など、現場で活かせる実践的なスキルを、充実した施設・設備で身につける。

「介護福祉」コース
介護福祉士の中でもリーダー役を担う指導者を育てることを目指している。また、千葉県内の多くの障害者福祉施設や高齢者福祉施設の協力を得ており、介護実習において大学での講義や演習を通して学んだ知識・技術を、実践的に習得していく。

大学スポーツケアのシステム作りを
20代の終わりに電気通信大学電子情報学科の夜間部に入

先生は、城西国際大学と連携協定を結んでいる近隣の高校の野球部

「理学療法との出会いは？」 きっかけをお聞かせいただけますか。

高校時代はスポーツトレーナーになりたかった。バドミントンの強豪中学から高校に入学しましたが、自分自身は競技を断念。その後、バレーボールの世界大会で選手たちをケアするトレーナーをみて憧れました。母の友人に理学療法士がいたことから、母のアドバイスもあって理学療法学科に進学しました。ただ、学校で学んでいた時でも「この道に本当に進むのか」と不信半端でした。

転機になったのは、病院のリハビリテーション部に勤務してからです。2年目ぐらいの時に、外来担当で肩が痛くて手が上がらない患者さんに、原因を

「先生の専門、研究テーマである「運動学」「骨関節系理学療法学」は、具体的にはどういう研究でしょうか。」

運動学では、体の動く仕組みを学びます。骨関節系理学療法学では、整形外科疾患に関する理学療法を学習します。具体的な内容としては、変形性関節症やスポーツ傷害の予防とリハビリテーション等です。また、「ウイメンズヘルズ理学療法」も専門です。女性の産前産後の腰痛や身体の不調など、女性特有の健康問題にフォーカスした理学療法を行います。

「海外留学の経験をお持ちです。城西国際大学の理学療法学科も海外研修を展開しています。海外研修留学の意義とは？」

病院勤務後、オーストラリアに留学しました。大阪の病院で講習会があり、オーストラリア人の理学療法士が講師でした。その療法士は、患者に問診をしながら、痛みの原因を突き詰めていく。まるで推理小説の世界のように、「謎」を解いていきました。その姿に接し、オーストラリアの理学療法に魅かれました。

「今日の自分」が「明日の自分」を創ります。皆さんが「目標とする自分」に近づけるようサポートします。いつでも相談に来てください。とホームページで学生にメッセージを送っています。一生懸命に学べば、勉強以上に大切なことも気づき、将来の自分を創ることに繋がります。一度しかない大学生生活を大切に、思う存分のびのびと過ごしてほしいです。

【略歴】

2001年	行岡リハビリテーション専門学校理学療法学科卒業
2001年	医療法人祐生会みどりヶ丘病院 リハビリテーション部
2008年	University of South Australia 修士課程修了 (Master of Orthopaedics, Sports and Manual Physiotherapy取得)
2008年	リハビリあき訪問看護ステーション
2010年	郡山健康科学専門学校 理学療法学科 教員
2014年	信州大学大学院総合工学系研究科博士課程 生命機能・ファイバー工学専攻修了
2016年	University of Melbourne サーティフィケート課程修了 (Postgraduate Certificate of Physiotherapy [Pelvic Floor Physiotherapy] 取得)
2017年	城西国際大学 福祉総合学部 理学療法学科

研究者に訊く

痛みの「謎」解く理学療法に魅かれて

予防の面では、昨今の小学生の体力低下、といった問題に取り組むことなど多様な活躍が可能になると考えられます。城西国際大学の理学療法学科は、若い教員も多く、面倒見

が良いと思います。各先生の研究室はオープンで、レポート作成について質問に来る学生もいます。ぜひ理学療法「学びの門」をたたき、入って来てください。

【略歴】

2010年	北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科卒業
2012年	桜美林大学大学院老年学研究科博士前期課程 修了
2016年	桜美林大学大学院老年学研究科博士後期課程 修了
2016年	桜美林大学老年学総合研究所 客員研究員
2017年	医療法人社団康栄会浦安病院リハビリテーション科
2019年	城西国際大学福祉総合学部理学療法学科 助教



横井 悠加 助教

「先生のご専門、研究テーマは、老年学、高齢者の社会活動、介護予防など少子高齢化社会にとって切実な課題に関連しているものばかりです。」

こんな統計があります。高齢者(65歳以上)で介護が必要な方はそのうち2割、残りの8割は、元気で、介護を必要としない。この介護を受ける前の段階で予防の面にも注目し、対策に力を入れることが求められています。

「学生に「理学療法士は多様な領域での活躍が可能な職業です」というメッセージを送っています。その意味することは？」

スポーツ医療の分野で、介護予防の分野などで理学療法士の活動の領域はこれからもっと広がっていきます。理学療法行為は「医師の指示の下で」行うことが法令で規定されています。しかし、高齢者の転倒予防など「予防目的」では、医師の指示は不要であるとされ、活躍の領域が広がっています。



安齋 紗保理 助教

「高校生までは成長時期なので、身体的にスランプに陥ることはまずありません。成長過程であるため、技術面や体力面でも「伸びしろ」があるという課題を克服してしまおう。これと同じようにスポーツ傷害が生じたときにも回復が早いのです。」

大学スポーツを行う選手は、技術面や体力面でもさらに上を目指してトレーニングを行います。このような大学スポーツでの問題は、身体的成長が止まるため、ケガなどの回復が長期化する恐れがあります。指導者、選手と理学療法士や関係者らによるケガ予防などを目的とした大学スポーツケアのシステム作りが期待されています。

「ほかに？」

日本において、理学療法は整形外科手術後の後療法として発展してきましたが、現在では中枢神経疾患、整形外科疾患、呼吸器疾患、心疾患、内科的疾患、加齢による脳運動機能低下

「今年度、第1期生が卒業しますが、これからも城西国際大学の理学療法学科から社会で活躍できる人材を輩出していきたいと思っています。」

【略歴】

1987年	国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院 理学療法学科卒業
1987年	埼玉医科大学附属病院リハビリテーション科 武蔵野台病院リハビリテーション室
1996年	電気通信大学電子情報学科卒業
1997年	医療法人一見会小林病院リハビリテーション科
1998年	電気通信大学大学院電子情報学専攻修了
2002年	伊藤超短波株式会社学術部 主任
2003年	昭和大一解剖学教室研究生(～2006年)
2006年	信州大学大学院工学系研究科生物機能工学専攻修了
2007年	郡山健康科学専門学校理学療法学科
2016年	城西国際大学 福祉総合学部 理学療法学科 教授

ハンガリーとJIU

——より一層の相互交流へ——
日本・ハンガリー外交樹立150周年にちなんで

国立新美術館での展覧会に協賛

「ブダペスト—ヨーロッパとハンガリーの美術400年」展

「ブダペスト—ヨーロッパとハンガリーの美術400年」展が、2019年12月4日～2020年3月16日まで東京六本木の国立新美術館で開催された。学校法人城西大学などが協賛した。

日本とハンガリーの外交関係樹立150周年を記念する展覧会。ハンガリーの首都ブダペストにある「ブダペスト国立西洋美術館」と「ハンガリー・ナショナル・ギャラリー」の2つの美術館が所蔵するコレクションが25年ぶりに日本で公開され、ヨーロッパとハンガリーの名品130点が展示された。ルノワール、モネといった巨匠たちの作品をはじめ、19・20世紀のハンガリー作家たちの名作も含まれている。シニイ・メルシェ・パールの作品「紫のドレスの婦人 (Lady in Violet)」も写真Ⅱは、ハンガリーでは最も重要な魅力的な名画として、広く愛されている作品だ。

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、国立新美術館は2020年2月29日より臨時休館。

日本とハンガリーの外交関係が樹立されて150周年になったのを受け、これを記念する各種のイベントが開催された。城西国際大学はハンガリーと活発な交流を続けてきており、このたびの周年記念イベントへの協賛や学術交流への署名などを行った。ここでは、本学とハンガリーとの関わりを主なものをご観覧にお伝えしたい。



「ハンガリーライブラリー」開設

水田記念図書館へ関連図書1500冊寄贈

「ブダペスト—ヨーロッパとハンガリーの美術400年」展が開催中の12月6日、オルバン・ヴィクトル首相 (ORBAN Viktor) は安倍晋三首相と会談した。両首脳が立ち会いの



12月11日には、東金キャンパス水田記念図書館1階ホールで、ハンガリーライブラリーオープニングセレモニーが執り行われた。写真Ⅱは、日本とハンガリーの外交関係開設150周年を記念し、駐日ハンガリー大使館より水田記念図書館へ寄贈されたハンガリー関連図書1500冊をもとに、同図書館3階に「ハンガリーライブラリー」が開設されたことを祝して行われた。

ハンガリーを代表する10大学と交流協定

同国首相に本学からの名誉博士記授与も

本学では、従来からハンガリーとの交流が活発に行われている。学校法人城西国際大学とハンガリーとの関係は深く、同国を代表する10の大学と交流協定を結んでいる。2013年11月には、オルバン・ヴィクトル首相が東京紀尾井町キャンパスに来学され、本学からの名誉博士記授与と写真Ⅱおよび特別講演会が行わ



今回の外交関係樹立150周年を記念するライブラリー開設などを機に、より一層相互理解、相互交流が深まることが期待される。

創業者

水田三喜男の足跡を辿る

創業者水田三喜男の伝記



戦後の混乱期に経済復興と成長に精力を傾けた元大蔵大臣・水田三喜男の評伝『水田三喜男伝 寒椿（つげろ）』II 写真

水田三喜男の評伝『水田三喜男伝 寒椿（つげろ）』II 写真が、学校法人城西大学出版会から出版されている。筆者は、元毎日新聞政治記者で最後の水田番記者だった。本書は、「人間・水田三喜男」「政治家・水田三喜男」「財政通・水田三喜男」「教育者・水田三喜男」の4部から成り、ウソをつかない、人の悪口を言わない、そんな稀有な政治家・水田の素顔を豊富なまじりで明らかにしている。

大蔵大臣と党政調会長を各7回務め、「財政の水田」として名を馳せた水田が、政治家を目指す原点は敗戦だったという。「無謀な戦争で国土が荒廃し、人材が失われ、国民の気力がなせるのを見て『これはいかん』と日本の再建を真剣に考えた」のだ。1971年のニクソン・ショクから変動相場制への移行という通貨戦争は、最後の蔵相として迎えた。虚々実々の駆け引きをつまびらかにするくぐり、息をつかせない。国内の非難に耐えて、水田は「憎まれ役」の蔵相を誠心誠意務め上げた。

教育者としての水田は、創立50周年を迎えた城西大学の創業者として知られる。千葉県房総半島の村に生まれ、関東大震災後、旧制高校に入る前に一時、地元の小学校で代用教員をしたことが教育に関心をもちつづけた。こんな言葉を残している。「政治家としての水田は、いずれ時が

旧水田家住宅

旧水田家住宅は、創業者の水田三喜男先生の生家であり、母屋、長屋門は、その生涯から安房中学校進学までの成長を見守ってきた建物だ。写真①。

旧水田家が存する旧曾呂村（鴨川市）は、嶺岡山脈の南麓を東から西へ通じる道を中心とした山村であ



り、嶺岡山は、わが国酪農の発祥地として知られている。母屋、長屋門は、百数十年以上経て居り、貴重な文化財として、文化庁に登録されている。「学問を通じての人間形成」は建学の理念となった。その母胎として、まことに、の家屋なのである。生家付近には外房と内房を結ぶ嶺岡林道が走り、水田先生は林道保全と郷土の活性化を願い、500本の桜を植栽した。その桜は「水田桜」として親しまれてきた。

城西国際大学の歩み

- 1965年 ● 学校法人城西大学設立認可
- 1992年 ● 城西国際大学開学
経営情報学部経営情報学科、人文学部国際文化学科開設
- 1996年 ● 人文学部福祉文化学科・国際交流学科開設
- 1998年 ● 留学生別科日本文化専修課程・日本語専修課程開設
- 1999年 ● 経営情報学部国際経営学科・福祉環境情報学科開設
- 2001年 ● 経営情報学部サービス経営システム学科、人文学部メディア文化学科開設。留学生別科ビジネス・情報専修課程開設
- 2004年 ● 安房キャンパス開設
薬学部医療薬学科開設。福祉総合学部福祉文化学科・福祉経営学科開設
- 2005年 ● 東京紀尾井町キャンパス開設
経営情報学部総合経営学科開設
- 2006年 ● 観光学部ウェルネスツーリズム学科開設。薬学部医療薬学科開設
- 2007年 ● 福祉総合学部福祉総合学科開設
- 2008年 ● 人文学部を国際人文学部に改称
- 2010年 ● 環境社会学部環境社会学科開設
- 2011年 ● メディア学部映像芸術コース開設
- 2012年 ● 看護学部看護学科開設
- 2013年 ● 紀尾井町キャンパス3号棟完成
- 2015年 ● 学校法人城西大学創立50周年
- 2016年 ● 福祉総合学部理学療法学科開設
- 2017年 ● 創立25周年
- 2019年 ● 観光学部ウェルネスツーリズム学科を「観光学部観光学科」に

1905年 4月	千葉県安房郡曾呂村に出生	1960年 12月	第2次池田内閣、大蔵大臣
1912年 4月	曾呂村尋常小学校入学	1965年 1月	城西大学創立、初代理事長
1924年 3月	千葉県立安房中学校卒業	1965年 4月	城西大学開学式、初代学長（理事長兼務）
1931年 3月	旧制水戸高等学校を経て京都帝国大学法学部卒業	1966年 12月	第1次佐藤内閣、大蔵大臣
1946年 4月	第22回衆議院選挙で自由党から出馬、初当選	1967年 2月	第2次佐藤内閣、大蔵大臣
1955年 11月	自由民主党結成、初代政調会長	1970年 3月	自民党政調会長
1956年 12月	石橋内閣、通産大臣	1971年 7月	第3次佐藤内閣、大蔵大臣
1957年 2月	岸内閣、通産大臣	1972年 1月	日米首脳会議（佐藤栄作首相、水田三喜男蔵相、福田赳夫外相、田中角栄通産相）
1960年 7月	第1次池田内閣、大蔵大臣	1976年 4月	勲一等旭日大綬章叙勲
		12月	病気で急逝、享年71歳

創業者ギャラリーオープン 本部棟3階常設室に移転展示

東金キャンパス・本部棟3階に「創業者ギャラリー（FOUNDERS GALLERY）」が常設された。2016年1月より一時、水田記念ホール横のスペース（ホワイエ [foyer]）に開設されていたが、常設室に移転展示された。

創業者の水田三喜男が千葉県鴨川に生まれ育った時代、安房中学・水戸高校・京都大学で学んだ時代や政治家、大蔵大臣として日本の戦後復興に努力した姿、大学設立までの苦労を写真などで描き出している。当時の多数の写真のほか新聞記事、自筆の俳句などが展示されている。



「二手二つ」——人への感謝を忘れず

佐藤清監督は、天理高校（奈良）や早稲田大学、日本生命、というアマチュア野球の名門チームで左打者のスラッガーとして活躍し、2007年にJ-Uの硬式野球部の指導者となった。春・秋の千葉県リーグで優勝を重ね、1992年の創部以来の念願だった春の全日本大学野球選手権大会出場を2015年に実現させた。昨春にも2度目の出場を果たしたうえ、秋には関東地区大学野球選手権大会で初優勝。続く明治神宮野球大会では準決勝に進み、慶応大学に敗れたが、ベスト4に。その佐藤監督に野球との出会い、指導理念などを聞いた。



佐藤清 硬式野球部 監督

習ができ、上手になれるし試合に勝てる。足元、土台を固める。我流ではだめ。基本技が大事です。それが常日頃、選手らに言っていることです。

学生なので、学業もおろそかにせず、野球との両立に努めてほしい。

試合での反応は基本技から

「いわばアマ野球の『本道』を歩んで来られましたが、そもそも野球との出会いは？」

小学生当時、天理市内には田んぼなどがありました。稲刈りが終わった田んぼでよく三角ベースをやりました。竹のバットで、左利きでしたが、食事と書くのは、「右手で」ということで、習字を習い行かされました。それ以外は、いまでも「左」です。中学校（天理南中）で野球部に入り、投手と一塁手をやりました。

「中学では県大会で優勝するなど活躍しましたが、天理高校に進学します。ここで学んだことが大きかったのでは？」

指導者は、西村功さんという青年監督でした。翌年は主将で投

手としてセンバツにも初出場。高校2年の時に、韓国の高校選抜との日韓戦のメンバーにも選ばれました。

大学進学は、他の大学に行くことも勧められましたが、華やかな早慶戦にも憧れ、早稲田に絞りました。教育学部教育学科に一般受験で、「落ちたら浪人」を覚悟で、勉強し、受かりました。同期生に、山倉和博捕手（巨人）らがいます。当時の東京六大学はのちにプロ野球の巨人軍で活躍する、同期生の江川卓投手ら好選手を揃えた法政大学の黄金時代でした。それも2年生の時には日米大学野球の選抜チームに選ばれ、米国遠征をしました。

「その後、日本生命を経て城西国際大学の監督になります。その指導に当たってどういう方針

佐藤清監督の経歴

奈良県天理市出身。天理高校卒業後、1974年に早稲田大学に入学。同期生に山倉選手のほか、現在、城西国際大学でコーチをつとめる道方さんらがいる。高校入学時に身長は、すでに178cmあった大型選手。そのスラッガーと豪腕・江川投手との対決は神宮球場を湧かせた。早稲田大を卒業後、日本生命に入り、37歳で完全引退するまで15年間、選手、コーチとして、アマ野球の最高峰といわれる都市対抗野球大会、社会人野球選手権大会で優勝を果たす。この間、母校の早稲田大の第15代、14人目の監督（1995～98）も務めた。

2007年に城西国際大学の監督に就任。宇佐見真吾選手（日本ハム）らプロ野球、社会人野球で活躍している選手を育てている。



選手たちを指導する佐藤監督＝水田記念球場で2019年2月撮影

硬式野球部

監督采配 光った2019 シーズン

横浜市長杯 第15回 関東地区大学野球選手権

優勝

千葉県大学野球秋季リーグ戦の優勝を果たした城西国際大は、準々決勝から出場し、首都大学連盟2位の武蔵大学と対戦。三回表、1番・岸添有哉(4年生・生浜)、3番・篠崎高志(3年・作新学院)の安打と、5番村上公康(3年・西条)の二塁打で2点を先制。その裏に1点を失ったものの先発の中島が5安打1失点の完投。四回からは、三塁を踏ませない好投ぶりだった。球速140キロの速球とカーブ、チェンジアップを織り交ぜた投球は見事だった。

宮切符をかけた大一番は館が投げた。決勝戦の相手は、東海大学(首都大学野球連盟代表1位)。首都大学連盟のみならず、「大学野球の雄」といえる実績を誇る。相手にとって不足はない。城西国際大学は、中島隼也(3年・仙台育英)が登板し、一回裏こそ本塁打を許し、1点先制されたが、その後は安定したヒッチングを続けた。

試合が動いたのは四回。城西国際大学は、5番村上上の三塁打、真田啓伍(2年・千葉英和)のタイムリーヒットなどで2点を挙げ、逆転した。その裏、東海大に同点に追いつかれたが、五回、4番浪川広之(1年・創価)の二塁打、6番の主将梅田裕斗(4年・長崎日大)の内野安打などで2点を加え、試合をほぼ決めた。エース中島は、七回で交代したが、この時点でも球速140キロの速球をマークしていた。中島のあとは、島袋琢也(1年・長崎日大)、そして、準決勝で完封勝ちした館和弥(3年・平塚学園)への投手リレーとなり、逃げきった。

この大会の最優秀選手には館が選ばれた。また、中島が最優秀投手賞を受賞した。強豪・東海大を相手に、若いチームをまとめ、勝利に導いた主将・梅田の存在感も大きかった。佐藤監督の采配が光った。

城西国際大	000	220	010	5
東海大	100	100	100	3



関東地区大学野球選手権大会で優勝を決めマウンドに集まった選手たち

神宮大会に出場がかる準決勝で、城西国際大は、白鷗大学を破った。先発した館が3安打2四球の完封劇を演じた。白鷗打線の絞らせなかった。春のリーグ戦期間中、館は存在感が大きいとは言えなかったが、秋に頭角を現してきた。前日は中島が武蔵大を1失点完投、そして悲願の神



秋季リーグ戦で優勝し監督を囲った選手たち

- 最優秀選手賞(初)、ベストナイン(捕手)(2回目) 梅田裕斗(4年・長崎日大)
- 最多勝(2回目)、ベストナイン(投手)(2回目) 中島隼也(3年・仙台育英)
- ベストナイン(外野手)(2回目) 岸添有哉(4年・生浜) 村上公康(3年・西条)

千葉県リーグ戦 2季連続6度目優勝 初春秋連覇

関東地区大学野球選手権大会に先立つ千葉県大学野球秋季リーグ戦では、第4節まで全勝勝ち点4で、最終節を待たず秋季リーグ戦の優勝が決定し、初の春秋連覇を達成した。リーグ戦の優勝は通算6度目。最終的に10勝1敗勝ち点5で秋季リーグ戦を終了し、2季連続の優勝を果たした。秋季リーグ戦の個人成績が発表され、4名の選手が選出された。

明治神宮野球大会(第50回)に 初出場 ベスト4進出



開会式で大学の部を代表して選手宣誓に立った主将・梅田(左)



広島経大戦で2安打2打点の浪川

神宮球場で準々決勝が行われ、千葉県大学連盟1位、関東5連盟第1代表の城西国際大は広島経大(中国・四国3連盟代表)を5-1で下して初戦を突破、4強入りした。J・I・Uは、早くも二回裏、6番・梅田が四球で出塁。8番・中島、9番・吉田の低位打線の連打でまず1点。さらに1番・岸添、2番・山田の連打などで3点を先制した。四回にも1年生の4番打者、浪川のタイムリーヒットで1点、六回も一死満塁の好機に浪川が右翼に犠牲フライで1点を加点し、5-0でほぼ試合を決めた。先発したエース中島は、七回まで無失点に抑えた。しかし、五回で投球数が100球を超え、終盤の八回に2失点。九回にも1点を失ったが、最後までマウンドを守った。被安打7失点3、182球の完投勝利だった。

タイムリー二塁打で1点を返した。しかし、六回に1点を与え、七回には3点を失って慶応に突き放された。1-6というスコアだが、安打数では慶応の7本に対してJ・I・Uは5本と遜色なく、健闘したといえるだろう。

惜しくも準決勝で敗れる 安打数はほぼ互角



慶応大戦でチーム初安打を放った岸添

準決勝の相手の慶応大学は、プロ野球にドラフト指名された選手を多く抱え、秋の東京六大学野球リーグでは、37回目の優勝を決めた。最終週の早慶戦に連勝すれば91年ぶりの全勝優勝という勢いのあるチームだ。その「陸の王者」との戦いは、興味深かった。佐藤監督、道方コーチは、ともに早大の選手として早慶戦に臨んでいる。エースの中島は、慶応主将の郡司と仙台育英高時代、バッテリーを組んだ。先制したのは慶応。一回、先発の館が左越えの本塁打を浴びて1点を献上。二回にも、追加点を与えた。城西国際大学も四回、梅田の

- プロフィール
- 部長: 七井誠一郎 (経営情報学部教授)
 - 監督: 佐藤 清
 - コーチ: 田中成明
 - コーチ: 道方友康
 - 主将: 梅田裕斗

※選手の学年などは2019年秋現在

東関東大学軟式野球秋季リーグ JIU 2チームが完全制覇

第28回東関東大学軟式野球連盟秋季リーグ戦(2019年)で観光学部軟式野球部が優勝、城西国際大学軟式野球部(東金キャンパス)が準優勝し、両軟式野球部が第40回東日本大学軟式野球選手権大会に出場した。ともに帝京大学などのライバル校を破って「東日本」に進出する快挙だ。

秋季リーグ(東リーグ)戦

8月23日	第1戦	対・神田外語大学	6-3 [勝]
8月27日	第2戦	対・国際武道大学	5-1 [勝]
8月29日	第3戦	対・日本大学生産工学部	6-2 [勝]
9月23日	第4戦	対・城西国際大学観光学部	1-8 [負]

決勝リーグ

9月27日	第1戦	対・日本大学経済学部	0-7 [負]
10月3日	第2戦	対・日本大学理工学部	3-2 [勝]
10月5日	第3戦	対・帝京大学	9-4 [勝]

城西国際大学軟式野球部(東金)の秋季リーグ(東リーグ)の戦績は、次の通り。東関東大学軟式野球連盟秋季リーグ戦は、東リーグ、西リーグを勝ち抜いた上位3チームで代表決定リーグ戦を行い、優勝を争った。その中で城西国際大学軟式野球部(東金)の健闘が光った。11年ぶりの東日本大学軟式野球選手権大会出場である。メンバーは2年生3年生が中心で、勝利した試合は全て先制した。城西国際大学軟式野球部(東金)の秋季リーグ(東リーグ)の戦績は、次の通り。



観光学部軟式野球部

観光学部軟式野球部は、東関東大学軟式野球連盟秋季リーグ戦で3年連続4度目の優勝を果たした。東リーグ戦を4戦全勝、東リーグ首位で代表決定リーグ戦に進んだ。代表決定リーグ戦では、第1戦は日本大学経済学部、第2戦は日本大学理工学部、第3戦は日本大学工学部に5-0、第3戦は帝京大学に3-2で勝利した。久保田虎汰(3年・松山商業)ら投手陣はリーグ戦・決定リーグ戦の7試合を計4失点に抑える力投ぶり。応援に駆け付けた観光学部協力会、観光学部軟式野球部後援会、鴨川市民

秋季リーグ(東リーグ)戦

8月29日	第1戦	対・神田外語大学	13-0 [勝]
9月1日	第2戦	対・日本大学生産工学部	11-0 [勝]
9月4日	第3戦	対・国際武道大学	9-0 [勝]
9月23日	第4戦	対・城西国際大学東金	8-1 [勝]

決勝リーグ

9月26日	第1戦	対・日本大学経済学部	6-1 [勝]
9月26日	第2戦	対・日本大学理工学部	5-0 [勝]
10月8日	第3戦	対・帝京大学	3-2 [勝]

学生、教職員らは惜しめない拍手を送った。観光学部軟式野球部は、今年で創部10年。それに花を添えた。選手たちは、創部以来指導してくださる河上國男監督を、感謝の気持ちを込め胴上げした。写真。観光学部軟式野球部の秋季リーグ(東リーグ)の戦績は、次の通り。

観光学部軟式野球部 東日本大学選手権で優勝!

東関東大学軟式野球連盟秋季リーグで優勝した観光学部軟式野球部と、同準優勝の城西国際大学軟式野球部(東金は、11月1日から神奈川県内で開催された第40回東日本大学軟式野球選手権大会)に出場。城西国際大学軟式野球部(東金)は惜しくも初戦で信州大学長野に敗れたが、観光学部軟式野球部は快進撃を続けた。初戦では駒澤大学を5-2で破り、2回戦では流通経済大学を9-2で快勝し、準々決勝を相手に踏ん張り、新学院を相手に踏ん張り、5-2で逃げ切った。準決勝は、日本体育大が相手。試合は3-3で延長戦にもつれ込んだが、十回、戦にもつれ込んだが、十回、

大会規定によってタイブレークの末、4-3で日本体育大に勝利した。大接戦だった。この回、タイブレーク規定の無死一二塁でスタート。その表、6番の西田有宇喜(3年・松山商業)のキャッチャーゴロの間に、走者が進塁し、一死二三塁に。続く池内海斗(2年・松山商業)が四球を選び、満塁に。さらに久保田力(1年・宇和)も四球、押し出しで決勝点を挙げた。十回裏は、一死満塁のピンチを迎えたが、右翼フライを捕った田坂蒼平(2年・今治北)が、ホームへ好返球し、タッチアップのランナーを本封し、併殺でゲームセット。6日のスタジアム秦野での決勝戦。白鷲大学(北関東大学軟式野球連盟第二代表)だ。試合はまたも延長戦にもつれ込んだ。大会規定により十五回までは、タイブレークは行われない。2-2で迎えた

十二回表に白鷲大に3点を許し、2-5になった。だが、驚異的な反撃が始まった。その裏、一死から5番の山内敬太(1年・松山商業)のヒット、西田の四球などで二死一二塁に。まず、8番の久保田が中前打を打ち、1点を返す。続く9番の石家健哉(2年・宇和)が右越二塁打でさらに1点。1番の重松論(主将、3年・今治北)が敬遠の四球で二死満塁。そして2番の高橋大河(2年・志学館)の内野安打と相手エラーがからみ、二者が生還し、6-5の逆転勝利となった。この大会の最優秀投手に久保田虎汰、最優秀選手に重松が選ばれた。久保田は、流通経済大戦以外の4試合に先発した。それを久保田力、菅大輝(1年・宇和)のリーフ陣がよく支えた。

東日本大学軟式野球選手権大会の戦績

第1回戦	5-2	駒澤大学
第2回戦	9-2	流通経済大学 (八回コールド)
第3回戦	5-2	作新学院大学
準決勝	4-3	日本体育大学
決勝	6-5	白鷲大学

(全日本大学軟式野球連盟に規定により、夏に全国大会、秋に西日本大会・東日本大会の開催となっている)

※選手の学年は2019年当時

地域とスポーツ

JUUは、開学以来、「地域振興とスポーツ」もスローガンに、高校生、中学生、小学生らに「スポーツの場」を提供してきた。

JUUが展開するスポーツ「風物詩」

2019年12月26日、東金キャンパスのスポーツ文化センターで「第19回 水田三喜男杯争奪選抜高等学校柔道大会」を開催した。男子決勝は初優勝を目指す市

立習志野高校(千葉)と4年ぶり優勝を目指す大成高校(愛知)の対戦となり、大成高校が勝利し、通算3回目の優勝を果たした。女子決勝は、6年ぶりの決勝進

水田三喜男旗争奪選抜高等学校剣道大会

2020年2月2日、「第19回 水田三喜男旗争奪選抜高等学校剣道大会」を、同じくスポーツ文化センターアリーナで開催した。本大会は学校法人城西大学創設者である水田三喜男が志した文武両道の精神を受け継ぎ、心身の優れた人材育成を目指し実施された冠旗争奪剣道大会。当日は全国から96チームが出場し、熱戦を展開した。

初優勝を目指す翔瀧高校(千葉)と磐田西高校(静岡)の決勝戦となり、磐田西高校が初優勝した。第2回大会から出場している韓国チームは今年も韓国国内で本大会出場選手の選考会を行い、参戦するも惜敗し、予選リーグを勝ち上がれなかった。また今回初めて女子チームが参戦し、惜しくも予選リーグ2位の結果で終了した。写真。

合が可能なサッカークラウンドを備えたスポーツパークが完成した。スポーツ振興や国際交流活動に尽力した高円宮殿下(2002年薨去)のご功績を称え、またそのご遺徳を次代に継承すべく「PRINCE TAKAMADO MEMORIAL SPORTS PARK (高円宮殿下記念スポーツパーク)」と命名された。竣工式には、高円宮妃殿下にご臨席賜り、メモリアルゲートの除幕を行っていただいた。スポーツパークは、東金キャンパスに隣接し、サッカークラウンドとクラブハウスおよび多目的広場などの施設を有している。

サッカークラウンドは、選手らの健康管理に配慮し、夏場における表面温度上昇を抑えるような人工芝を施している。また、ナイター設備もあり、ピッチには観覧席を設けている。クラブハウスは、監督室やミーティングルーム、ロッカールームなどを設けるとともに、屋上に観覧席を配置している。スポーツパークは、サッカー部が利用するほか、青少年の育成など地域のスポーツ振興に生かしていくとともに、スポーツを通しての国際親善・交流活動の拠点としても活用している。



歌川国貞「相撲浮世絵 房総の力士たち」

川淵三郎杯城西国際大学少年サッカー大会

2月8日、「第7回 川淵三郎杯城西国際大学少年サッカー大会」を高円宮殿下記念スポーツパークで開催した。

山武郡市の少年サッカーチーム17チームが集い、川淵三郎杯をめざして熱戦を繰り広げ、ときがねFC(東金市)が第1回大会以来2度目の優勝を果たした。

高円宮殿下記念スポーツパーク このサッカー大会を支えているのが高円宮殿下記念スポーツパーク。2012年5月、創立20周年記念事業の一環として、公式試

合が可能なサッカークラウンドを備えたスポーツパークが完成した。スポーツ振興や国際交流活動に尽力した高円宮殿下(2002年薨去)のご功績を称え、またそのご遺徳を次代に継承すべく「PRINCE TAKAMADO MEMORIAL SPORTS PARK (高円宮殿下記念スポーツパーク)」と命名された。竣工式には、高円宮妃殿下にご臨席賜り、メモリアルゲートの除幕を行っていただいた。スポーツパークは、東金キャンパスに隣接し、サッカークラウンドとクラブハウスおよび多目的広場などの施設を有している。



長原梅園「四季の風物詩」

地域に開かれた大学美術館

水田美術館

城西国際大学水田美術館は、創立者の水田三喜男が収集した浮世絵を中心とした200点余りからなる「水田コレクション」と、千葉の風景やゆかりの物語が描かれた浮世絵と近代木版画を中心とした「JUUコレクション」を所蔵している。浮世絵関連の企画、山武地域を中心とする千葉ゆかりの文化の紹介、学部・学生との連携を3つの柱として、企画展、および講演会やギャラリートークなどを開催している。



長原梅園「四季の風物詩」

5月12日(火)~30日(土) 日・月休み 10月31日(土)~11月28日(土) 予定 日・月・祝休み、ただし11月1日は開館

日本映画史上の 銘品カメラ

城西国際大学は、2010年6月、映画会社の名門「日活」と包括協定を締結した。メディア学部映像芸術コースでは、産学連携を通して、映画の街・東京都調布市にある「日活撮影所」で映像制作の実習授業を展開している。

その協定締結に伴い、日活から学校法人城西大学に記念品として贈られたのが、「コニカラーシステムカメラ500型」=写真。1952年に開発された純国産カラー撮影カメラで、浅丘ルリ子主演の日活初のカラー映画「緑はるかに」など総天然色映画が撮影されてきた。カラーネガフィルムが開発される前に活躍したカラー映画システムの撮影カメラで、日本の映画史上、貴重な価値を持つ銘品である。現在、東京紀尾井町キャンパスの3号棟正面玄関に展示されている。

コニカラーシステムカメラ500型



「命の重さ」

第二次大戦中に数万人の命救う

ワレンバーグ氏生誕100周年を記念した
植樹式スポット

2020年は、ナチスドイツのユダヤ人虐殺（ホロコースト）の象徴的存在であるアウシュビッツ強制収容所が解放されてから75周年。1月27日には、現地での追悼記念式典が行われている。

東金キャンパスの水田図書館横の広場。第二次大戦中にユダヤ人の命を救った日本の外交官・杉原千畝氏が有名だが、ここには、数万人のユダヤ人の命を救ったスウェーデンの外交官ラウル・ワレンバーグ氏の生誕100周年を記念して植樹祭を行ったスポットがある。写真。同氏は、ハンガリーのブダペストに赴任・勤務し、推定2万人のハンガリー系ユダヤ人に証書を発行してスウェーデンへ出国させた、という。

2012年10月に行われた記念植樹式には、ラウル・ワレンバーグ氏とその「命の功績」に深く関わりのあるスウェーデン、ハンガリー、イスラエルの在日大使館の大使らや本学関係者、留学生らが参加した。



MSU Staff Award 受賞

国際人文学部国際交流学科を卒業後、大学院人文学部研究科グローバルコミュニケーション専攻を修了し、現在は協定校であるManagement & Science University (MSU/マレーシア)で日本語教員として活躍している。このため、MSU Staff Award (Best Industry Collaborative Effort) を受賞した。

語力を高めた後、台湾やノルウェーで日本語教育に携わるなど、在学時より日本語教育に積極的に取り組んできた。マレーシアにあるManagement & Science Universityでは、毎学期の学生数は異なるが、1クラスおよそ20〜30人ほどの学生たちに、ひらがなや挨拶などの初級レベルから、日本語を教えている。海外で日本語教師として働けることにやりがいを感じている。

学生時代は、学部2年次にカナダへ留学し英語のスキルアップに励み、留学後に受けたTOEICのスコアは留学前から200点以上アップし、留学で英語力を鍛えたことを証明できた。学部4年次には、「コミュニケーションシッピング」に参加した。この研修では、台湾の提携大学で実施されている日本語教育の授業で、講師として学生に教える体験ができた。事前研修では教案を練ったり、教材を作成したり様々な準備をした。実際の授業は教案通りにいかないこともあり、授業準備も想像以上に大変。そのような苦労も

含めて、実際に教壇に立てたことは良い経験だったと語る。大学院時代は、独立行政法人国際交流基金からの助成を受け、ノルウェーのオスロ大学でのインターンシップも経験した。初は授業の一部の会話練習から会話のデモンストレーションを、のちに授業の半分ほど(文法の説明や練習、漢字の授業などを担当した。「JIUの先生方と同様、オスロ大学の先生方も、授業の進め方や板書の仕方をはじめ、良い授業をするための技術を熱心に指導してくださった。本当に感謝の気持ち



はやし れいな 林 滯奈さん

2013年度 国際人文学部国際交流学科卒業

で「はいだ」と振り返る。「先輩の皆さんには、英語に特に力を入れて欲しい。今いるマレーシアは、多民族国家なので各民族に母語はあるが、英語が共通語。英語が話せれば、生活では困らない。ちなみに、日本語の授業も文法の説明などは英語で行っている。JIUでさらに第二外国語の習得も出来れば、もっと活躍の舞台は広がるはず。頑張ってください(大学HPより)」

東京マラソンで初優勝・大会新記録



鈴木朋樹さん

2017年3月 経営情報学部卒業

鈴木朋樹選手(トヨタ自動車)は、2020年の東京マラソンピック出場が内定している。3月2日に行われた東京マラソンの車いす部門では、大会新記録で初優勝を飾る活躍だった。

この快挙に、翌日の各新聞朝刊は「車いす男女 大会新」「鈴木初制覇」などの見出しでスポーツ面に大きく掲載した。それによると、鈴木選手は、10*手前から、早くも意表をつくスパート。ここから一気

に後続を引き離れた。独走が続いたが、最後までペースを落とさず、ゴールを駆け抜けた。これまでの大会新記録を4分以上塗りかえた。鈴木選手の専門は、トラック種目。パラリンピック東京大会は、マラソンとともにトラック種目に照準を合わせ、「刀流」になりそうだ。「好調を維持すれば、東京マラソンでは獅子奮迅の活躍を見せてく

れるはずだ(読売新聞)と期待も高まる。一躍、鈴木選手が注目される存在になったのは、これも東京マラソン(2015年)だった。当時、城西国際大学の2年生だった鈴木選手は、この初マラソンで銀メダルを獲得した。車いすマラソンは、42・195キロを時速30*以上のスピードで駆け抜ける迫力あるレース。鈴木さんの再度の疾走ぶりを心待ちにしている。

2020東京マラソンピック出場内定選手

病院の「事務部長」兼「野球部監督」として

——JIU硬式野球部OB会会長も務める



野口 孝之介
1997年 国際文化学部(前身)卒業
人文学部国際文化学科(国際人文学部) 7期生
医療法人 静和会 浅井病院 事務部長

千葉県木更津市の出身。「七五三」のお祝いにグロブをプレゼントしてもらったのがきっかけで、野球にいそむようになった。高校は県立君津商業に進み、野球部に入る。小・中・高校とも、ポジションはショートでいずれも主将をつとめた。君津商業の野球部出身の先輩2人が、城西国際大学硬式野球部にいたこともあり、セレクションを受けた。入部したのは、40人ほどで、監督は、京相吉孝さん。当時の練習場は、いまの看護学部棟、薬学部棟などが建設される前の場所。そこがグラウンドだった。朝7時から9時までが全体練習、午後は自主練習だった。

しかし、校舎建設のため、3〜4年次は、グラウンドが使えず、県立成東高校、県立成東高校、東金市営球場などを借りての練習だった。それでも時間をやりくりし、朝練習、昼間の自主練習は、高校の野球部が練習しない東金高校グラウンド、夜間は、設備が整っている成東高校で行うなど、かえって練習時間が増えた。3年生の夏からレギュラー。当時、同期生に「甲子園出場組」の内野手が3人おり、親しんでいたショートのポジションをあきらめ、外野手(センター)に転向した。監督が「センターか、スイッチヒッター(右打者でも左打者としても打

同窓 多聞

卒業しても野球との関係は続く。病院では、「グループ経営企画チーム」リーダー「事務部長」との肩書を持ち、病院運営に携わるが、4年前から軟式野球部の監督でもある。勤務する医療法人は、病院、クリニックのほか介護福祉施設を運営し、グループ全体で約1000人が働く。野球部員は約20人で、病院内のフィールドで練習に励み、様々な大会に出場、好成績を収めている。

2018年からは、城西国際大学の硬式野球部OB会会長。300人の会員がいる。

一緒に走る 薬学部フルマラソンサークル



菅谷 葵さん (4年)

千葉県立成田北高校時代は、ゴルフ部に所属していた。母がゴルフ場で働いていたのがきっかけで、中学生のころから一緒に、そのゴルフ場でクラブを振った。中学の時、塾通いをしたが、その先生は薬剤師の仕事も兼務していた。「先生の指導のおかげで化学が好きになった」という。

大学は、JIUの薬学部を選んだ。薬剤師志望だ。「運動はしたいが、本格的なクラブ活動をする余裕、時間がない」と思っていた。入学後のオリエンテーションで、「薬学部フルマラソンサークル」所属の先輩たちの説明があり、それに魅かれサークルに入った。写真。

メンバーは、1〜4年生が約30人。5、6年生を含めると約50人。男女は半々だ。2019年度は、全体練習を木曜日の5時限目に合わせて行った。週1回だ。ちよびメンバーの授業がない時間帯が選ばれた。東金キャンパスの周りを5〜6*走る。毎年、春と夏に1泊合宿をする。キャンパスから18*離れた白子町まで走ってそこで1泊し、キャンパスに戻ってくる。個人的には、毎日のように街のジムに通い、筋トレを欠かさない。

サークルのメイン行事は、名前の通り、フルマラソンへの出場である。毎年3月に千葉県佐倉市行われるフルマラソンには、多くのメンバーと顧問の

薬学部の先生方と一緒に走る。レースの制限時間は6時間。それを超えるとレースは打ち切られる。菅谷さんのこれまでの記録は5時間半。それと柏市で行われるハーフマラソン(20*)にも参加している。

「薬剤師とフルマラソンを目指して頑張っています」と菅谷さん。



インタビュー 小川敏彦 東金商工会議所監事



〔略歴〕1951年、東金市生まれ、68歳。1970年、千葉県立東金商業高校卒業。浅草・雷門の蕎麦店で修業後、蕎麦店「東京庵」を継ぐ。5代目。現在、「株式会社 東京庵」の代表取締役。

J I U 選手の地域貢献に敬意 OBにも感謝

——会議所の監事のほかに「26会」のメンバーでもあります。城西国際大学に協力していただいている、と聞いていますが、「26会」は、どんな集まりですか。

東金に「東会」という集まりがあります。市長を会長に、多様な、幅広い団体・組織の人々が参加します。ある時、この会の会合が開かれた後で、有志が集まることになりました。また、集まったメンバーが全員、昭和26年（1951年）生まれで、そこから「26会」ができました。13年前です。任意の会で、会長も置かず、メンバーは対等で、自由に情報交換するのが趣旨です。いま、会員は24人います。

——城西国際大学との関係のきっかけは、「26会」は、硬式野球部を応援している、と聞いていますか。

「26会」の会合に硬式野球部の

の佐藤清監督を招いたのが始まりです。千葉県リーグでの成績などを報告してくれました。その熱心な指導、選手らの活躍に「会のメンバーで硬式野球部を応援しよう」ということになりました。練習場の水田記念球場に「必勝」と書かれた、縦1が、横7がほどの横断幕が張ってあります。いまは「3代目」で、贈呈式も行いました。そのほか、選手に差し入れをしたこともあります。昨年の秋の神宮大会には応援に行きました。

——城西国際大学が設立され、もうすぐ30年が経ちます。地域にとつて大学の存在は大きいでしょうか。

例えば、地域の祭礼などでも城西国際大学の学生の協力がなければ、やっていけません。硬式野球部、柔道部の選手たちが、柱になっています。若い学生が東

金に多数いること自体が、街を活気づけています。佐藤清監督も「学生は全国から大学に集まっている。東金は、学生にとつて『第二ふるさと』。祭礼などに協力し、楽しむのは当然のこと」という意向で、協力的です。

——JR東金駅の近くで140年続く老舗の蕎麦店を切り回しているうしやいます。東金市内に城西国際大学が開校されて以来、何か変わりましたか。

わたしの店に限って言えば、アルバイト学生に支えられています。現在、男女8人のJ I U生が働いています。これまで留学生を含め、30人ほどのJ I Uの学生にアルバイトをしてもらいました。大学祭といった大きな催しがある時は、現役の学生がアルバイトに来られない。その時は、かつてのアルバイト生、つまり、社会人になったOBが気を利かせて、来てくれます。感謝しています。

——最後に、城西国際大学に対しての期待、要望はありますか。

実は、店を継ぐ予定の長男も城西国際大学経営情報学部の5期生です。長男が学んだ大学でもあり、大いに期待しています。商工会議所では、地域貢献を評価し、昨年11月の大学祭「J

I Uフェスティバル」で硬式野球部に表彰状をお渡ししました。これからも優秀な選手や運動部に

対して敬意を表して表彰していきたい。頑張ってください。

大正・昭和(戦前) —震災から戦時下へ揺らぐ市民の暮らし

明治維新は、東金の地にも大きな変化をもたらした。宮谷県・木更津県を経て千葉県になり、1869年(明治22年)、大日本帝国憲法が公布され、この年、全国的に町村合併が行われた。東金周辺も、これにより、東金町・公平村・丘山村・大和村・正気村・豊成村・福岡村・源村の1町7村に、また、1897年(明治30年)には、山辺と武射の2郡を一つにして山武郡となった。

1900年(明治33年)には、房総鉄道の東金・大網間が開通し、東金駅ができる。1911年(明治44年)には、東金・成東間も開通し、求名駅が出来た。交通網の整備など町としての基盤が整いつつあった。

それに、水を差したのが1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災だった。千葉県ももちろん被害を受け、安房郡、君津郡などの被害は甚大だった。山武郡や東金町は、軽微だったが、停電、鉄道網の寸断を余儀なくされた。東京

方面からの被災民のため、東金駅前にテントを張って炊き出しを行った。

そして、昭和へ。日中戦争が泥沼化し、1941年(昭和16年)12月には、太平洋戦争が開戦した。県の指定校で、参観者が絶えなかった東金小学校も、この年の4月に看板を東金国民学校に書き改められた。学校目標として「大和魂」を意味するような「東金魂」の樹立、が掲げられ、戦時下の教育が推し進められた。

戦況の悪化で、米国のB29の空襲が始まり、東京は焼け野原になるが、その進入路や退路は九十九里浜周辺。また、米軍の九十九里浜上陸の可能性も指摘された。東金には、陣地が構築され、各所に部隊・兵員が配置された。市民は、空襲警報、米軍上陸におののく生活を余儀なくされた。

(東金市発行「東金市史 通史編」、[東金讃歌] 資料などを参考)

著者に会いに行く

日本映画の巨匠・小津安二郎 初期作品の起源を追う

メディア学部の滝浪佑紀准教授が「小津安二郎 サイレント映画の美学」(慶応大学出版会/本体4200円)を出版した。映画監督の小津安二郎氏といえは「晩春」(1949)、「麦秋」(1951)、「東京物語」(1953)などの戦後の作品が有名だ。日本映画の巨匠である。



滝浪 佑紀
メディア学部准教授

この著書は、それらの「名作の山脈」につながっていく、小津監督の初期のサイレント作品を、ハリウッド映画の影響およびサイレント映画美学という観点から検証している。いわば「小津映画の起源とは何か」を追究している。

滝浪先生が小津映画と出会ったのは、学生時代。「夏目漱石を読む学生が多いように、古典とも言えた『晩春』や『東京物語』など、自然と小津作品を街の映画館で鑑賞した」

そして、映画研究のため米国シカゴ大学に留学。この大学は、サイレント映画についての研究で有名だ。1920年代の米国では文化、メディアの中心で社会を動かしたのがサイレン

ト映画」という考察のもとで研究を進めている大学だった。指導教官から「日本映画についての論文作成」が指示され、小津監督についての研究を進めた。焦点に当てたのは、戦後の小津作品ではなく、サイレント作品。小津はエルンストルビッチやジョセフフォンスタンバーグといった映画監督の作品を編集や演出の水準で真似しながら、「明るさ」を表現するハリウッド映画の「動き」を再現しようとした。そして、自身の映画スタイルを練り上げたのである。そこを論文作成の対象にしたのだ。

「小津安二郎 サイレント映画の美学」では、小津が真似したハリウッド映画作品との比較などを通して、その後、小津がどう映画表現を発展させたのかを描いている。小津は「晩春」や「東京物語」に代表される戦後作品を中心に、家族の悲哀を繰り返して描いた日本映画の巨匠として名高い。「東京物語」は、世界の映画監督の投票による世界映画史上ベストテンの作

品において、2012年には第1位になったほどだ。小津に関する評伝、研究、論文も、戦後作品を中心に取上げたものがほとんど。初期にサイレント映画の傑作を多数生みだしていることについての研究、論文などは限られていた。

滝浪先生は「小津は、若い時にハリウッド映画を何回も観て勉強し、それを応用しながら自分の映画スタイルを確立し、巨匠と言われるようになった。若い学生にも参考になると思う」と話す。



「小津安二郎 サイレント映画の美学」(慶応大学出版会/本体4200円)

【略歴】
1977年生まれ。城西国際大学メディア学部准教授。東京大学教養学部卒業、東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了、シカゴ大学大学院映画メディア研究科博士課程修了。専門はサイレント映画研究、メディア論。主な論文に「TWICEの身振り——デジタルメディア時代におけるミュージックビデオ」(『城西国際大学紀要』第27巻5号/2019年)、翻訳に、ミリアム・プラトウ・ハンセン「映画と経験——クラカウアー、ベンヤミン、アドルノ」(共訳/法政大学出版局/2017年)などがある。

地域連携推進センター CLiCs の取り組み 2019年度秋学期

シニア・ウェルネス大学 2019年度秋学期の授業が、9月21日～2月15日の間に行われた。健康や環境に関する講義、東金市内を巡る街歩き、地域で活躍されている方を講師としてお招きしての講義など、バラエティに富んだ内容のプログラムを開催した。

公開講座 2019年度も千葉県内の各地で公開講座を開催した。公開講座は、本学の最新の研究成果や知的資源を地域社会に還元し、地域社会に貢献することを目的として開催するものであり、今年度は「東金市」「鴨川市」「御宿町」「茂原市」「香取市」の5カ所で開催した。

専門職連携教育(IPE) 2019年度は、福祉総合学部、薬学部、看護学部から300名を超える、多くの学生が参加した。10月には「患者講演会」として、大阪HIV薬害訴訟原告団の森戸克則先生をお招きし、講演を行った。今年度も、全プログラムを修了した学生に対し、修了証書を発行し、表彰する予定である。

域学共創プロジェクト報告会 2月12日(水)、今年度実施した域学共創プロジェクト・トライアル活動報告会を開催した。「域学共創プロジェクト」は、学生たちが地域の課題解決に主体的に取り組むことでプロジェクトをマネジメントするスキルを磨く、学部横断/地域基盤型の教育プログラムであり、2020年度からのカリキュラム化に向けて、この1年間取り組んできたトライアル活動の報告会となった。当日は、学生・教職員の他、東金市の企画課からも参加者があり、活発な意見交換がなされた。

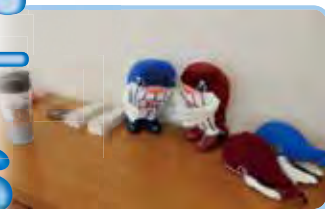
薬草図鑑 地域の方々へ広く薬用植物の知識を紹介することにより、地域の方々「健康」や「食」、「薬草」や「くすり」に関して、より一層理解を深めていただくことを目指し、2017年に第1号が作成され、2019年7月に記念すべき第100号がリリースされた。今後も、多くの方に薬草図鑑を楽しんでいただき、「健康」「食」「薬草」「くすり」の知識を身に付け、日々の暮らしに役立てていただきたい。

コミュニティカレッジ講座 2019年度秋学期は、趣味講座・教養講座など20講座を開講し、約250名が受講した。また、本学J I Uフェスティバルに合わせて開催した「バルーンアート教室」では、小さなお子様から大人の方まで大勢の方にお越しいただき、大盛況となった。

台風で被災された方への情報提供 2019年9月および10月の台風により被害に遭われた学生および地域の皆様に対し、大学HPだけでなく、地域連携推進センターのHPでも「避難場所として大学を開放」「子育て支援ルームくらきッズの開催」「近隣自治体の災害ボランティア情報について」などの情報を掲載した。

東金特別支援学校のみなさんと「ポッチャ」で交流 12月13日(金)、本学留学生10名(中国、韓国、ペルー、ベトナム)が千葉県立東金特別支援学校を本学の訪問し、パラリンピック競技「ポッチャ」の体験を通じて交流した。今回の交流は、東金特別支援学校が今年度、千葉県教育委員会よりオリンピック・パラリンピック教育推進校として指定を受けており、グローバルプロジェクトの一環として、本学の留学生が招待され実現したものであり、当日は、各コートで白熱したゲームが繰り広げられ、大いに盛り上がった。

大学 Goods



「JIUグッズ」は、こんなにたくさんあります(写真)。記念にどうぞ。大学祭などの行事に合わせて「JIUグッズ」の販売所を設けています。問い合わせは、総務課(0475-55-8800)へ。



※「ブルガリアンウォーター」「ローズクリーム」「リップバーム」の3点は、杉林学長の研究開発商品です。「リップバーム」は文房具の筆ペン容器からヒントを得、化粧品容器を作りました。

出張キャンパス 父母懇談会にぜひご参加ください

JIUの父母後援会では、大学と保護者との相互理解を深めるため活動しています。そのひとつである各支部で開催する「父母懇談会」は、保護者が大学の教職員と直接に接することができる機会、いわば「出張キャンパス」になります。

ここで11支部において開催している「父母懇談会」についてご紹介したいと思います。「父母懇談会」は支部が発足している都道府県の主要都市で開催しております。先生方には日々お忙しいなか日程調整をお願いしてご参加頂いているせっかくの機会です。ぜひ、お住まいの地区あるいは近隣で開催される機会をご活用いただき参加をお願いいたします。

「父母懇談会」では、この他に就職活動状況について担当教授よりご報告いただくほか、職員による就職相談も行い、学生生活や学業についても個別面談においてご相談いただけます。参加した皆さまからは、先生のアドバイスに感謝を伝える言葉が数多く寄せられています。

また、このほか父母後援会は大学祭にも参加しており、全国11支部が地元の名産品を持ち寄って物産展を開催しています。来学者のなかには毎年楽しみにされている方も多く、すぐに完売してしまう商品も見受けられます。これからも父母後援会は、保護者と大学を結ぶ懸け橋を担っていきたくと考

2020年度〈父母懇談会〉開催日程

日程	支部名	開催地	会場名
6/7(日)	神奈川	横浜	ローズホテル横浜
6/27(土)	茨城	水戸	三の丸ホテル
7/4(土)	山梨	甲府	ホテル談露館
7/19(日)	埼玉	さいたま	清水園
7/25(土)	四国	松山	ホテルマイステイズ松山(旧JALシティホテル)
9/5(土)	東北	山形	山形国際ホテル
9/12(土)	静岡	静岡	ホテルセンチュリー静岡
9/26(土)	群馬	高崎	メトロポリタン高崎
10/10(土)	栃木	宇都宮	ホテルマイステイズ宇都宮
10/18(日)	新潟	新潟	ANAクラウンプラザホテル新潟
12/5(土)	千葉(全国)	東金	城西国際大学

2020年は、6月7日の神奈川地区父母懇談会(横浜市)からスタートし、12月5日の東金キャンパスで行われる懇談会まで、11地区で開催します。各開催地は左表の通りです。

(日程は変更される場合もあります)



懇談会で挨拶する杉林学長

父母後援会から

同窓会から

□ 問い合わせ
☎ 0475-53-2141
(月~金 9:00~17:00 ※ただし火曜日)

城西国際大学の同窓会は、第一期の卒業生を送り出した1996年に創設され、同窓生の数は、今や22000人に達している。在学生への奨学金支援、キャンパス環境の整備など、母校へのサポートだけでなく、大学行事への積極的な参加など同窓生と大学とのより強い結びつきを目指している。

近年は、福祉関係に従事する卒業生や教育者として学校現場で活躍する卒業生の会を設立し、勉強会を開催したり、東京紀尾井町キャンパスに会員が集まれる場所を提供したりするなどして、会員相互の親睦をはかる取り組みも盛んに行われている。

同窓会事務局は、東金キャンパスの本部棟4階にある。

城西国際大学 同窓会・青柳吉彦会長

ごあいさつ



城西国際大学は、学生の長・短期留学などの勉強面だけでなく、女子ソフトボール部、サッカー部などの課外活動団体が、海外チームと試合を行うなど、国際大学ならではの取り組みがあります。

同窓会は、同窓生の力を結集させ、母校の発展、名声高揚のお手伝いをしてまいります。さらに同窓生の絆を深めるため、各種コミュニケーションの場をつくり、同窓会の活性化を図っています。

奨学金制度一覽

名称	種別	内容	対象
水田奨学生制度	給付	●優れた能力の伸長と有為な人材の育成を目的として設けられた制度です。成績優秀者で、建学の精神「学問による人間形成」を体する学生を「水田奨学生」、「学習奨励生」として表彰いたします。「水田奨学生」として選出された者には、奨学金を授与します。	成績・人物が優秀な学生
水田国際奨学生制度	給付	●学生の国際的な学びを奨励することを目的として、提携校への海外留学を経済的に支援する制度です。成績優秀者で、建学の精神を体する学生を「水田国際奨学生」として表彰し、奨学金を授与します。	JEAP制度を利用して海外へ留学する学生
学校法人城西大学上原育英奨学金	給付	●本学の学部生で修学の意志があるにもかかわらず、入学後、家計支持者(学費負担者)のやむを得ない事情による失職または廃業、会社倒産、自己破産等により家計が急変し、学費納入または学業の継続が困難な学部生を支援することを目的として設けられ、選考のうえで奨学金を給付します。	本学に在籍する学部生 (外国人留学生授業料減免の出願資格を有するものを除く)
看護学部奨学金<病院・自治体>	貸与	●卒業後、指定病院に勤務することを前提とした奨学金です。指定病院に貸与年数以上勤務することにより返還が免除されます。 ●金額は病院により異なりますが、多くは年間100万円以上となっています。	看護学部 ※各病院が独自に定める選考があります。
鴨川市人材育成支援制度<授業料減免>	給付	●入学前に鴨川市に1年以上居住し、観光学部に入学者の場合、4年間の授業料30%を減免します。(総額924,000円)	入学前に鴨川市に1年以上居住し、観光学部に入学者
南房総地域人材育成支援制度<授業料減免>	給付	●入学前に南房総地域※に1年以上居住し、経済的に修学困難と認められる者が観光学部に入学者の場合、4年間の授業料30%を減免します。(総額924,000円) ※南房総地域は、南房総市、館山市、鋸南町、富津市、君津市、木更津市、袖ヶ浦市、大多喜町、勝浦市、御宿町、いすみ市となります。	入学前に南房総地域に1年以上居住し、観光学部に入学者。かつ、家計支持者の前年度年収が500万円以下、または兄弟が大学に在学中の第2子以下の場合には年収が800万円以下の場合に申請資格を有します。
社会人のための特別奨学生制度	給付	●修学期間を4年間として卒業をめざす場合に限り4年間の授業料および施設設備費を50%減免します。	AO方式による社会人入学試験に合格した者 ※看護学部、薬学部、福祉総合学部理学療法学科では実施していません。

★特待生制度の詳細については本学 Web サイトをご確認ください。 ※奨学金制度の内容は、今後変更となる場合があります。

こんな発行物も



『JIU TIMES』
—『The Japan Times』と
タイアップした学内英字紙

城西国際大学では、日本最大の発行部数を有する英字新聞『The Japan Times』とのタイアップによる『JIU TIMES』を刊行している。「国際大学にふさわしい学内英字紙を」という願いから2012年夏に創刊された。年2~3回発行され、2019年秋号で28回の発行を数えた。本学のさまざまな国際交流の取り組み、大学行事、研究の紹介やコラムを教職員、学生、留学生が英語で記事を執筆、英訳している。東金市をはじめとする周辺自治体の首長インタビューも登場し、地域との連携の様子も紹介されている。

『城西国際大学スポーツ』 —JIUアスリートの活躍をまとめて紹介!

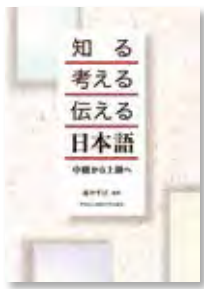
2017年4月に発行した「新入生歓迎号」が創刊号。年3回発行し、2019年秋号で9回目を数える。硬式野球部、サッカー部、女子駅伝部、女子ソフトボール、観光学部軟式野球部、柔道部、剣道部など主要な運動部の各大会での成績、活動ぶりのほか東京五輪の正式種目となったサーフィンにも焦点を当てて紹介。「学生時代のスポーツ」を語る教職員のコラムやプロの世界や実業団で活躍している卒業生の姿も追っている。



Josai University Educational Corporation University Press

学校法人城西大学 出版会

新刊案内 図書館・学術資料として
必備商品のご案内



知る・考える・伝える 日本語 —中級から上級へ

B5判・本冊264ページ
別冊(聴解スクリプト・解答・解説) 40ページ
ISBN978-4-907630-62-1 C0081 ¥2000E
定価(本体2000円+税)

日本語学習者を取り巻く社会に関する視点から「知る、考える、伝える」を通じ、総合的な日本語能力を伸ばす「内容統合型学習(Content and Language Integrated Learning, CLIL)」の教科書。

- 目次
- 第1課 広告——心を動かす言葉
 - 第2課 「おもてなし」——相手を気遣う態度や言葉
 - 第3課 環境社会——環境問題のメカニズム
 - 第4課 科学のゆえ——科学技術の発展がもたらすもの
 - 第5課 経営——グローバル化の先駆け

編者紹介

原 やす江(はら やすえ)
専門は日本語教育学、第二言語習得研究、日本語学。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科修了。ワシントン大学(米国ワシントン州シアトル市)での日本語講師以後、長年にわたり日本語教育に携わる。現在、城西国際大学(JIU)語学教育センター教授。
ご注文は、東京官書普及株式会社へ FAX 03-3292-2675



JOSAIサポート株式会社三耀
TEL:03-3556-1277
東京都千代田区平河町2-8-3
学校法人城西大学
紀尾井町キャンパス2号棟内

「JOSAIサポート」が支えているからだ。学生食堂や学内の売店やコピー機、証明写真機などの運営・管理も行っている。第一食堂(1号テラス)、第二食堂(ふらテラス、2号テラス)、コンビニエンスストアの運営にも携わっている。キャンパス内を安全かつ清潔な環境に保つことも使命だ。建物施設の保守・空調・清掃管理をはじめ、セキュリティに関しても万全の体制で臨んでいる。また、紀尾井町キャンパスにある化石ギャラリーの関連グッズも販売している。オンラインインショップも行っている。詳しくはホームページか左記へ。



支えています

バックナンバー

『学ぶ』は、2019年度から春と秋の年2回の発行になります。

2019年度入学生に合わせた発行。表紙は、安房キャンパスの展望デッキから見た太平洋。



第3号

2017年秋に発行。表紙は、ドローンが空撮した東金キャンパス。



第2号

2018年秋発行。表紙は、紅葉が美しい東金キャンパス。



第4号

第4号は2019年秋に発行。巻頭の杉林学長「こゝろあいつ」ほか、特集「福祉総合学部」「福祉総合学部」編、「車いすマラソン」鈴木朋樹さん、プロ野球宇佐見真吾さん、映画制作「高橋賢成さんら活躍している先輩の方々を紹介している。表紙は、東金キャンパス正門から。

広報誌『学ぶ』の軌跡

Let's meet at JIU

高校生・受験生への耳寄り情報



オープンキャンパスに参加して
目指す未来を見つけよう!

スケジュール 個性豊かな7学部9学科

体験授業Day
各学部で実際にやっている授業を体験できます。おもしろそうな授業がたくさんあるのでお気軽に参加ください。

個別相談会
入試対策や奨学金などさまざまな相談にスタッフが応じます。通常のオープンキャンパスとは違う個別相談会です。

千葉東金キャンパス	
対象学部	看護学部 薬学部 福祉総合学部 経営情報学部 メディア学部 ニューメディアコース 国際人文学部 観光学部
開催時間	13:00~16:00
体験授業Day	11:00~15:00 13:00~16:00
個別相談会	13:00~15:00
5月	23日
6月	13日
8月	1日
8月	20日
9月	12日
10月	3日
10月	31日
11月	—
12月	5日

東京紀尾井町キャンパス	
対象学部	経営情報学部 メディア学部 映像芸術コース 観光学部
開催時間	13:00~16:00
当日受付場所	3号棟
5月	24日
6月	14日
7月	12日
8月	23日
9月	13日
10月	4日
11月	3日

安房キャンパス	
対象学部	観光学部
開催時間	11:30~15:00
全日程	学食無料 体験実施!
5月	16日
6月	6日
7月	18日
8月	22日
9月	20日
10月	10日
11月	21日
12月	19日

※上記日程は予定です。最新の内容につきましては、本学Webサイトでご確認ください。

日本と 出会って

海外との連携強化へ 本学の方向性打ち出していく

国際教育センター 国際連携担当

バハウ・サイモン・ピーターさん



1975年、南太平洋にある母国のパプアニューギニアが独立した。13歳の時、中学生だった。技術者として日本で研修を受けていた叔父から2枚の絵ハガキが届いた。「富士山」と「相撲」が描かれていた。「不思議な組み合わせ。日本という国に興味を湧いた」。日本との最初の「出会い」である。

首都ポートモレスビーにある国立大学で学んでいた3年次、日本の文科省の奨学金で留学、1年間、東京外大で日本語を学んだ。その後、国立大分大学、同大学院修士課程で通算7年間研究生活、専門は経営学だ。

1990年から10年間、大阪のミシンメーカーに勤務し、ビジネスの「空気」も吸った。ちょうどそのころ立命館大学が大分県別府市に「立命館アジア太平洋大学」の開設を進めていた。多くの国から多数の留学生を受け入れ、グローバルな教育を目指す大学だ。開学直前

に同大学に入り、12年間、外国人教員の世話、英語の資料の作成などに携わる一方、講師として日本人学生に英語教育、大学院の留学生に経営学と研究調査法を教えた。

多彩な経歴を持つ方である。立命館アジア太平洋大学のあとは、別府市の社会福祉法人の施設の広報担当として勤務。その後、2013年4月から国立富山大学の国際機構の教授に。教員を目指す教育学部の学生には「国際理解」を学んでもらった。国内外の学生に留学の相談に応じるなど、国際交流・地域交流、留学生関連の授業「異文化理解、日本事情」や業務を担当した。

そして、2019年9月、城西国際大学の職員になった。今年1月、千葉県・幕張で行われた「城西国際大学企業研究会2020」。110社の企業に参加し、人事担当者らが就職活動を控えた城西国際大学の学生と面談する。その会場でバハウさんの忙しそうな姿があった。企業関係者と名刺を交わしていた。「インターンシップなどで留学生を受け入れてくれそうな企業はどこか、をリサーチしていました」という。

国際連携担当職員になって半年。「海外大学との連携の強化などの面で大学の方向性を打ち出していきたい」と話す。

1962年4月生まれ。ご夫人は、東京生まれの日本人。



城西国際大学
看護学部/薬学部/福祉総合学部/経営情報学部/
メディア学部/国際人文学部/観光学部

限界を超えろ。世界を越えろ。

今さら英語なんて話せない、留学なんてできない、海外でなんて働けない…。そう自分の中に限界をつくって、夢をあきらめないでほしい。JOSAIは、日本にいながら1,000人を超える外国人留学生、18カ国からなる多数の外国人教員とともに学べる環境を構築。海外提携校は30カ国約200校を数え、学術研究だけでなく様々な交流を積極的に行っています。また、長期留学をはじめ語学研修や海外インターンシップに至るまで、多彩なプログラムを用意。夢に向かって進む学生たちの背中を押し、グローバル社会で活躍できる人材を育成しています。

発行：2020年4月
編集：学校法人城西大学 広報センター
発行者：城西国際大学 総務課
〒283-8555
千葉県東金市求名1番地
TEL：0475-55-8800

HP <http://www.jiu.ac.jp/>

(発行総務課)

今回の広報誌「学ぶ」は、福祉総合学部理化学療法学科を特集しました。社会が成熟するにつれ、ますます必要とされる分野です。専門用語なども多く、理解するのに難しい点もあるかと思いますが、担当の先生ら関係者の方々の理学療法に取り組み熱意が感じられるでしょう。新型コロナウイルスの感染防止のため、2月下旬以降、城西国際大学でも取りやめた行事、会合、研修などが多々ありました。2022年、城西国際大学は、創立30周年を迎えます。その記念誌編集を視野にスタートした「JUIヒストリー」の連載(縦じ込みページ)も佳境を迎えました。

【編集後記】

告知板

メディア学部 クロスメディアコース 2020年度より ニューメディアコースにアップグレード!

2020年度より、メディア学部のクロスメディアコース(千葉東金キャンパス)が「ニューメディアコース」に変わりました。学びの内容がさらにグレードアップし、卒業後の就職の幅をさらに広げます。これまでの「情報」「映像」「デザイン」「サウンド」の枠を超え、芸術的で表現豊かな映像や音楽、テクノロジーとアートを融合したゲーム制作やものづくり、世の中を楽しくするデザインについて学びます。

2021年度にも2学部がリニューアル

また、2021年度より、福祉総合学部福祉総合学科が4コースに再編。社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士・幼稚園教諭の国家資格取得をめざすことができるほか、福祉分野をはじめとした社会で活躍できる人材育成をさらに推進します。さらに、経営情報学部も2021年度より東京紀尾井町キャンパスと千葉東金キャンパスでのカリキュラムをリニューアル。それぞれのキャンパスには学生一人ひとりの学びたい分野に対応した多様な分野を設けており、社会で求められる人材を育成します。

JUでは>>>

姉妹校である城西大学(JU)での話題、活躍の選手、受賞などについて紹介します。

学校法人城西大学は、2016年9月から学長を務めた白幡晶教授の任期満了に伴い、2020年2月27日の理事会において、城西大学の新学長に藤野陽三氏を選任した。任期は、2020年4月1日から2022年3月31日。

城西大学新学長に藤野陽三氏を選任

新学長プロフィール
藤野 陽三
1949年(昭和24年)9月27日生
【専門分野】橋梁、特に長大橋の風や地震による振動、制御、振動モニタリング。最近では橋梁を含むインフラ全般の計画、設計、維持管理マネジメント、防災、安全。

【略歴】	
1972年4月	東京大学工学部土木工学科卒業
1974年3月	同 大学院修士課程(土木工学)修了
1976年9月	ウォータールー大学 博士課程修了
1976年10月	ウォータールー大学 博士研究員
1977年4月	東京大学地震研究所助手
1978年4月	筑波大学構造工学系助手
1979年7月	同 講師
1982年4月	東京大学工学部助教授(土木工学科)
1990年7月	同 教授(土木工学科)
2013年6月	東京大学名誉教授
2014年3月	東京大学 退職
4月	横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター 特任教員(教授)
10月	横浜国立大学先端科学高等研究院上席特別教授(特任) 途中 併任
1986年	アジア工科大学院客員助教授
1997年	米国ノートルダム(Notre Dame)大学 Melchor Chair 招聘教授
2002年—2004年	文部科学省科学官
2006年—2009年	日本学術会議連携会員
2009年—2012年	日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員(工学系科学担当)
2013年—2019年	日本学術振興会リーディング大学院プログラムプログラムオフィサー(PO)
2013年10月	東南大学 Guest Professor(中国)(現在に至る)
2013年—2019年	内閣府総合科学技術・イノベーション会議、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)プログラムディレクター(PD)、インフラ担当(政策参与)
2014年1—3月	横浜国立大学客員教授(安心・安全の科学研究教育センター)
2015年—2019年	埼玉大学客員教授(レジリアンス研究センター)
2018年—2020年	関西大学社会安全学部客員教授
2019年1月	香港理工大学 Distinguished Chair Professor(現在に至る)

学外での活動
文部科学省科学官、日本学術会議連携会員、日本学術振興会主任研究員、内閣府の政策参与-SIPプログラムディレクター、土木学会100周年記念事業実行委員会委員長、日本風工学会会長、日本鋼橋協会会長などを歴任

国内受賞
紫綬褒章(2007年)、服部報公賞(2015年)、日本学士院賞(2019年)など

ミャンマーの特命大使、同選手団 柔道空手が来学
2020ホストタウン鶴ヶ島市と連携より一層
外務省の国際交流事業(対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」ASEAN)「スポーツ(柔道・空手)交流」をテーマにした招聘プログラムの一環として来日中のミャンマーの選手団が1月下旬、2020年東京五輪ホストタウンの埼玉県鶴ヶ島市を表敬訪問するとともに隣接する坂戸市の城西大学で練習をした。1月23日にミャンマーから若い選手たち14名が来学し、城西大学の説明や事前キャンプでの大学の取り込みなどの説明を受けた後、総合体育館の柔道場で部員と練習し交流した。写真、また、城西大学石川監督による技や国際大会のルールなどの技術指導を受けた。一行は21日に来日、ホームステイをしながら東京2020オリンピックピックパラリンピック大会競技場見学や日本体育大学での学校交流、城西大学での練習、鶴ヶ島市への表敬訪問、文化体験などで日本の理解を深めた。また、これに先立ち、1月15日、新たにミャンマー連邦共和

日新にミャンマー連邦共和
一行は21日に来日、ホームステイをしながら東京2020オリンピックピックパラリンピック大会競技場見学や日本体育大学での学校交流、城西大学での練習、鶴ヶ島市への表敬訪問、文化体験などで日本の理解を深めた。また、これに先立ち、1月15日、新たにミャンマー連邦共和
一行は21日に来日、ホームステイをしながら東京2020オリンピックピックパラリンピック大会競技場見学や日本体育大学での学校交流、城西大学での練習、鶴ヶ島市への表敬訪問、文化体験などで日本の理解を深めた。また、これに先立ち、1月15日、新たにミャンマー連邦共和



国駐日特命大使とされたミントウ氏が表敬訪問された。大使一行は城西大学学長、副学長らと懇談された後、総合グラウンドと総合体育館内の柔道場、温水プール、柔道場、田三喜男記念館からキャンパス散策とJUカフェをへお見送り、建設中の新グラウンドも視察された。今後城西大学とミャンマーヤンゴン大学との学術研究・学生交流の促進プログラムなどに大使館として協力する意向が確認された。城西大学と包括連携協定を結んでいる鶴ヶ島市は東京2020オリンピックピックパラリンピックでミャンマーの「ホストタウン」になっており、これからはより一層、連携を深めていく。

城西短期大生考案の菓子パン発売 「子どもが喜ぶ」アイデアが評価され商品化

2019年12月、城西短期大学の学生が考案した2種類の菓子パンが発売され、坂戸キャンパスに近い川角駅前のパン屋さんの店頭に並んだ。坂戸キャンパスで後期に開講されている「地域連携II」では、パン屋の「サンシロ」と提携し、9月から新しいパンメニューの開発を行ってきた。学生が店を訪ね、地域でパン屋を始めた経緯、パンの製作過程、地域ビジネスの苦労などを聞き、それを参考に、地域のお客さんに喜んでもらえるパンの開発を始めた。教室では、各自が考えた新しいパンのアイデアを発表し、そのアイデアに対してみんなが意見を出し合った。最後には、店の方に商品化された。パンを選んでいただいた。子どもが喜ぶパンというコンセプトが評価され、カメとウサギの可愛いパンが誕生した。写真

